

HISTORY

Homoeopathic Pharmacopoeia of U.S.A.

CLINICAL APPLICATIONS

悪寒、痙攣、難聴、耳鳴り、盲目、目の緊張、片頭痛、恐水症、**神経痛**（とくに眼窩上神経、上顎神経、下顎神経）、ショック、麻痺、ギラン・バレー症候群（ランドリー上行性麻痺）、ひきつけ、食道痙攣、呼吸困難、脾臓腫脹、破傷風、舌疾患、開口障害、嘔吐、肝疾患

SECTIONS

[精神] CONCENTRATION ; Difficult / DREAMS ; Many / DULLNESS / HYDROPHOBIA

[頭部] INTERNAL ; Forehead ; eyes ; above / PAIN ; Forehead ; eyes ; above / **PAIN ; Neuralgic**

[眼] PUPILS / INSENSIBILITY ; Pupils

[視覚] LOSS of vision, blindness

[顔] JAWS ; Articulation / **PAIN ; Nerves, along ; supraorbitalis ; trigeminus nerve ; maxillary nerve ; suborbital nerve / PAIN ; Neuralgic ; nerves ; trigeminus ; maxillary nerve ; suborbital nerve / TWITCHING ; Painful, tic douloureux**

[喉] ESOPHAGUS / CONVULSIONS, spasms ; Esophagus

[胃] APPETITE ; Ravenous, canine, excessive ; evening / VOMITING ; sudden

[腹部] HEAT / NOISES ; Rumbling

[胸部] INFLAMMATION ; Pleura, pleuritis / OP-PRESSION / PAIN

[心臓と循環器] HEART and region of / ANGINA pectoris, stenocardia ; Pseudo angina pectoris / **PAIN ; Heart ; pseudo angina pectoris / PULSE ; Soft / SLUGGISH circulation**

[睡眠] LEEPINESS

[悪寒] CHILLINESS

[発熱] GENERAL

[発汗] BLOODY

[皮膚] FORMICATION, crawling / TINGLING, prickling

[全般] ONE-SIDED / INTERNAL / JOINTS / **NERVES / SPHINCTERS / ANESTHESIA, insensibility / COLDNESS / COLLAPSE / CONVULSIONS, spasms ; Prolonged / DISCHARGES, secretions ; Bloody, blood streaked / FORMICATION, crawling ; External / FULLNESS ; External / HEAVINESS ; Lead, as of, internal / INFLAMMATION ; Internal / **PAIN ; Nerves / PAIN ; Neuralgic ; Burning ; Stitching / PARALYSIS ; extending ; upward ; landrys ascending paralysis, acute idiopathic polyneuritis / PULSATION / RESTLESSNESS, physical / SWALLOWING ; During / SWELLING ; Sensation of / TENSION, tightness ; Internal / TINGLING, prickling / TWITCHING / WEAKNESS****

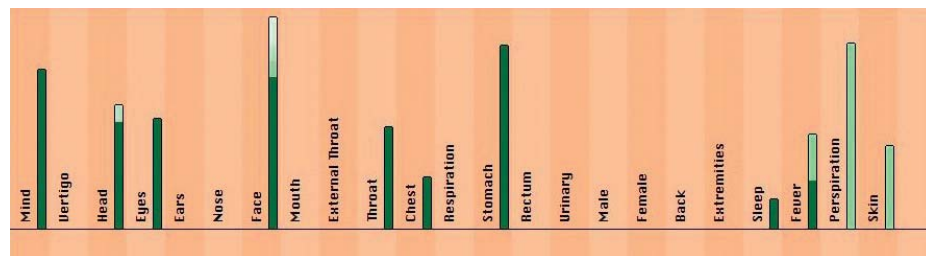
MODALITY

悪化 ☒ 午後6~9時、労働、知的労働

RELATIONS

○ 主なアルカロイド由来のレメディ

aconin, apom., atro., berbin., brucin., cactin., cocain., cod., coffin., colchin., conin., coto, cryp., datin., delphin., digin., emetin., ergot., esin., franc., hydrin-m., hyosin., lobin., morph., morph-m., muscin., narcin., narcot., nicot., papin., parth., picro., piloc., prop., queb., reser., sanguin., sanguin-n., saroth., solin., stry., stry-n., stry-p., verin., yohim.



Aconitum

Aconitum napellus トリカブト

Ranunculaceae

Aconitum napellus L.

Aconitum angustifolium Bernh. ex Reichenb.

Aconitum coreuleum

Aconitum dissectum D. Don

Aconitum multifidum Royle.

Aconitum stoeckianum Reichenb.

Aconitum vulgare DC.



Mönchskappe

スペイン語 ; Acónito, Acónito común, Napelo

オランダ語 ; Blauwe monnikskap

和名 ; ヨウシュトリカブト

BACK GROUND

背景・分類

Aconiteは、ヨーロッパから中央アジア原産のキンボウゲ科トリカブト属の高山植物です。キンボウゲ科の植物は、世界に広く分布しますが、主に北半球に多く分布します。64属約3,000種が分布し、日本には22属約145種が自生しています。キンボウゲ科の属するキンボウゲ目は、7つの科からなっていますが、中でもキンボウゲ科Ranunculaceae、メギ科Berberidaceae、ツズラフジ科Menispermaceae、スイレン科Nymphaeaceaeは、古くから薬用植物として重要なものが多く含まれています。

キンボウゲ科の植物には多年草が多いのですが、*Aconitum napellus*のように擬似一年草や一年草もあります。キンボウゲ属などのごく一部を除いては、よく目立つ部位は、花弁ではなく、萼片です。花はふつうは両性で、雄しべ先熟、果実は袋果や液果、瘦果になります。多数ある雄しべや雌しべは螺旋状についており、これはマツやモミなどの裸子植物に似ていて、この科の原始性を留めています。花は、虫媒花という虫による花粉媒介に関連した構造になっており、花は放射相称から左右相称へ、蜜腺となった花弁は、さまざまな形態へと進化しています。なかでもトリカブト属とキンボウゲ属は、その多くが発達した花弁をもっています。

トリカブト属

トリカブト属は、トリカブト亜属、レイジンソウ亜属、ギムナコニツム亜属の3つの亜属からなっています。一般に薬用ないし有毒とされているトリカブトは、トリカブト亜属に属しています。

トリカブト亜属の植物の塊根は、基本的に母根と子

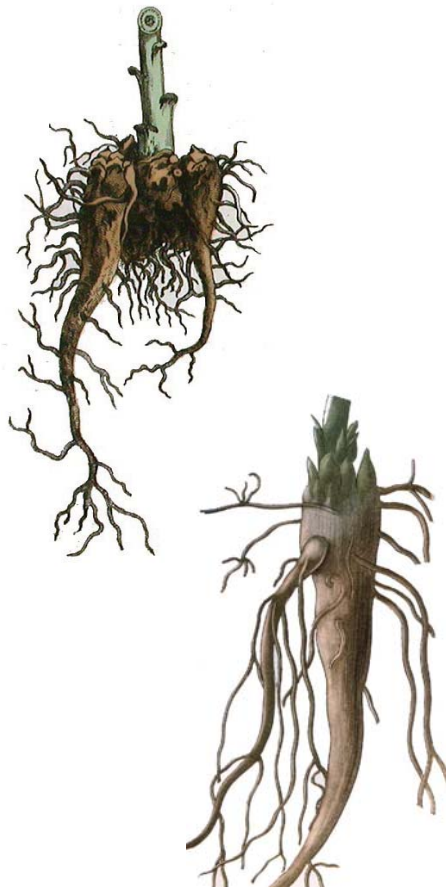
ベンガル語 ; Katbish, Bisha

ヒンズー語 ; Mithazahar

英語 ; Aconite, Common aconite, Friar cap, Monkshood, Wolf's bane, Helmet flower, Blue rocket, Venus'chariot, Captain over the garden, Chariot and horses, Granny's nightcap, luckie's mutch

フランス語 ; Aconit, Casque de Jupiter

ドイツ語 ; Eishut, Sturmhat, Blauer Eishut, Blauer Sturmhut, Echter Eishut, Echter Sturmhut, Fischerkappe, Fuchswurzel, Kappenblume,



Aconitum napellusの塊根

根によって構成されています。春になると、母根につく冬芽から葉を展開させて、茎を伸ばしていき、秋に花を咲かせます。春に母根から芽が出る頃に、短い地下茎を出し、その先に子根の形成を始めます。この地下茎が短い種類では、母根から直接子根がくっついて生えているように見えます。この母につく子のようなすから漢方の「附子」が名づけられたと言われています。

母根は、秋に花を開花させた後に実を結び、その後枯れてしまいます。薬草としての利用は、この時期に採取することになります。母根の寿命は1年ですが、多年草のように次に続くので、実際には擬似一年草という分類に入ります。

トリカブト属の種類は世界で300種くらいといわれ

ます。いまだに新種の発見が続いています。そのほとんどが猛毒で、毒の強さは植物界最強の1つと言われています。トリカブト属の世界分布の中心となるのは中国で、とくに雲南省から四川省、チベット南東部にかけて100種類以上が集中して自生しています。この一帯では、まだ新しい種類が多くあると言われてい

ます。トリカブトの種類は多く、また似ているために分類がなかなか困難な植物の1つです。種類の分類は、その分布域、花序の形式、茎葉の分裂の仕方、花柄の毛の有無、白毛の種類など細かい分類のための細目があります。

日本には約40種類くらい自生しています。日本産の種類を見てみると、染色体数が $2n = 16$ の2倍体種と、 $2n = 32$ の4倍体種の2つがあります。これはそれぞれの群が、独自に進化してきたことによると推測されています。

伝承

洋の東西を問わず、古代から矢毒としての利用や暗殺の手段として、また医薬品としても人間の歴史と深く関わってきました。古代ローマでは、政権継承のために継子を殺すことが多く、「継子の毒」として知られており、またドイツでは「悪魔の草」として恐れられていました。古代での侵略戦争においては、侵入してくる敵の軍勢に対する防御として、撤退する村の井戸や泉にトリカブトの汁が用いられました。

古い伝承によると、この植物の毒性は、ヘラクレスが12の難事を遂行するにあたり、地獄から50の首と青銅の声をもつ怪物ケルベロスを引きずり出したときに、この獣の50ある頭の口々からこぼれた唾液の泡がこぼれたところから、トリカブトが生じたと言われています。

ケントウロス族のケイロンが誤って自分の足に落として、命を失ったのは、トリカブトの毒矢でした。

ギリシャ神話では、美しい魔女メディアがアイゲウス王の息子である王子テセウス殺害のために、トリカブトを入れた酒を供しました。メディアが「ようこそ悪に立ち向かう英雄よ、このブドウ酒の杯を御方に差し上げます。さあ飲みなさい、休息と命の泉、すべての傷を癒し、新しい生命を与えてくれるでしょう」と勧めました。テセウスは、メディアの美しい姿の奥の眼の中にヘビが宿っているのを見ました。そしてテセウスは飲む前に「この甘美なブドウ酒とその香りに五体はしびれてしまいそうだ。さらに貴女は比類ないほど美しい、もし貴女が先にこのブドウ酒に口をつけたなら、その唇の香りが杯に移って、さらにいいブドウ酒になることでしょう。私のために最初に口をつけても

らいたい」と言って黄金の杯を返しました。メディアがたじろぐと、テセウスが杯を地面に投げ捨てました。するとその酒は泡立ち、大理石の敷石が砕けたという話が残っています。

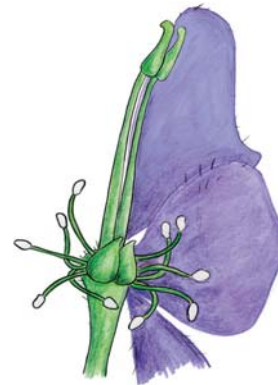
別の古い伝承では、この植物は魔女が崇拝する月の女神ヘカテのものでした。空飛ぶ膏油として、精神の変容をもたらすものの成分は、このトリカブトとペラドンナでした。これらの薬草の混合による作用は、飛んでいる感覚、体外離脱する感覚、高次のものにつながる感覚をもたらしたと言います。

北欧神話では、トリカブトは最高神オーディンの衣服の一部である暗黒の帽子であり、それを身につけると意のままに、相手から不可視の存在にできるという言い伝えがあります。

ローマ皇帝マルクス・ウルピウス・ネルウァ・トラヤヌス (Marcus Ulpius Nerva Traianus, 53年9月18日~117年8月9日)の治世では、トリカブトを栽培するものは死刑とされました。

虫媒花

この花の特殊な形状は、この花の蜜を吸い受粉を媒介する特定の蜂にとって、都合のいい形になっています。虫の都合に合わせた形をしている花を虫媒花といいます。トリカブトの花のいちばん目立つ青紫色の花弁の部分は、実は花弁ではなく萼片であり、花弁はカブト状の上萼片の中に隠れて存在します。花弁は、1対あり、タツノオトシゴのように曲がった形をしています。この萼片と花弁は、昆虫が一定の方向から確実に入り込むように誘導する機能もっています。この花の構造は、虫が花の意図する動きに従わないと、花粉が得られない仕組みになっています。花弁には、距が



片側の萼片を取り除いた図。雄しべ、雌しべ、柱頭などの構造がよくわかる。

あって、ここにたくさんの蜜が分泌されています。この蜜を吸うために、長めの口吻をもつ昆虫が近づいてきます。そして、雄しべと雌しべを足がかりにして、体を伸ばして蜜を吸うことにより、昆虫の腹部に多量の花粉が付着します。そして、他の花へと花粉が運ばれていきます。

花は、最初に雄しべが発達した雄花で、後に雌しべが発達した雌花に変わります。咲いたばかりの若い花は、外側の雄しべが内側に曲がって、雌しべを覆い隠しています。しだいに外側の雄しべからゆっくりと立ち上がり、裂けて、花粉を出していきます。こうして次々と花粉を出し続けます。この状態が約1週間続いて、すべての雄しべが花粉を出し切ると、中心に隠れていた3本の雌しべが急速に伸び出して、受粉できる態勢が整います。このような花が、雄花から雌花へと変わることによって、同じ花内での受粉を受けないようになっていきます。

名称

属名の *Aconitum* は、ギリシャ語の akontion 投げ矢に由来します。これは古くから矢毒として使われてきたことに由来します。種小名の *napellus* は、小さなカブラの意味で、この植物の塊根の形に由来します。

一般名は wolfsbane, monkshood, blue rocket などと呼ばれています。Wolfsbane は、この植物の毒を矢尻に浸けて狼狩りをしたことが由来になっています。Monkshood は、花の形がベネディクト派の修道士が被る青紫のフードに似ているからです。Blue rocket は青紫の花が咲いている姿に由来します。この花の上側の覆いを切り取ると、馬車のような形に見えることから、Venus' chariot (ヴィーナスの馬車) という愛称もあります。

古くは、Odin's helm (オーディンの兜) とか Thor's hat (トールの帽子), Tyr's helm (ティールの兜) などとも呼ばれていましたが、これは花の形が北欧の軍神たちの兜を連想させたことに由来します。

日本名でトリカブトと呼ばれ、その花の形が、舞楽のとき使う鳳凰の頭の形をかたどった鳥兜に似ていることに由来します。このトリカブトという名称は、正式に記録の残るものでは、1708年の貝原益軒の「大和本草」の中で「葉はタガラシおよびヨモギに似て紫碧花を開き、世間ではこの花をトリカブトと呼ぶ」との記載が最初になります。これ以降、トリカブトの名称が出てくるようになります。

形態

茎は1m以上伸び、高さは80~150cmになります。耐寒性多年草で、7~9月にきれいな紫色の花を咲かせます。トリカブトの花は、1つの向きにしか2等分でき



ない左右対称形のために、不整正花と呼ばれる分類に入ります。この不整正花には、その機能に応じて複雑なつくりをしているものが多く見られます。萼片が大きく花びらのように見えます。この萼片は帽子のような形をしています。萼片は上と下で形が異なります。上の萼片は、ハチが蜜腺の蜜を吸うときに花粉を媒介するためのガイドとなり、下の萼片は、ハチが萼片の中に入るための足場となっています。この萼片の中を覗いてみると、中には2本の大きな蜜腺が直立しています。花の中央には雌しべの柱頭があり、他のトリカブトから運ばれてきた花粉を受け取る場所になります。この柱頭はその中にある子房の入り口になります。柱頭の周りには雄しべが伸びています。古い花粉を放ち終わった雄しべは、後方へ曲がり、花粉の用意がまだできていない雄しべは下を向いています。花粉の準備ができた雄しべはまっすぐ前方に伸びています。

同じ植物分類のキンポウゲ科のレメディには、Cimicifuga, Helleborus, Hydrastis, Paeonia, Ranunculus などがあります(後述：下記参照)。

この種類は、現在は広く北半球の海拔1000~3000mの高地に分布しています。

矢毒

Aconiteは非常に毒性が強く、昔は狩りのための矢毒として用いられていました。ラテン語のaconは矢を意味します。もともとこれはテオフラトスの「植物誌」によれば、この矢毒用の植物が生育する、クレタ島にあるアコナイという古代の地名に由来します。

アイヌ族もスルクと呼んで毒矢に利用していました。アイヌでは古くから、秋に塊根を掘り起こし、シダ植物のクサソテツ *Matteuccia struthiopteris* (L.) Tod. の枯れた茎葉に包んで吊るし、保存します。冬は狐皮や白鳥の皮に包み凍るのを防ぐこともあります。猟に出る前日に、一晚炉の灰に埋めて軟かくして、唾液



地表から見た塊根部

で湿らせて石の上で叩いたものを矢尻に塗ります。

江戸時代の古川古松軒(1726~1807)が天明8年(1788)に蝦夷地に渡った時の手記『東遊雑記』には、アイヌの矢毒についての記載があります。それによると、矢尻は鹿の足の骨でつくられており、凹みの部分に「フス」と称するトリカブトの毒を塗り込み、その上を薄く削いだ竹で挟みます。獲物に矢が刺さると、竹が離れて矢尻が肉の中に残るようになっています。また、槍の種類にもいろいろあることや、ヒグマを仕留めるとたちまち倒れていくようす、フスの毒が矢の傷に黒く固まり、それをえぐり取るようす、オットセイの狩りにも使うようすなどが記録されています。また、北海道大学の名取武光著の『噴火湾アイヌの捕鯨』には、長万部のアイヌがブシを使った捕鯨の詳しいようすが記録されています。

アイヌの人たちは、毒加減を試して効果が弱ければ、蝦夷天南星の種子や根、毒芹の根、ハナヒロノキの削ったものなどを加えて、毒性を高めることができました。この毒性は、アイヌの人々は、毒ではなく、「烏頭の神：スルクカムイ」の力によると考えてきました。この力を試すのは、妻を含む婦女子を使ったとされる記録が残されています。アイヌの人たちは、このトリカブトの力をよく知っていて、矢毒として使う毒性の強いトリカブトを毒性別に分類し、使い分けていました。名寄のアイヌたちは、トリカブト毒を6つの効力に分類しています。

矢毒には使えない毒性の弱いものをセタスルク、毒性のあるものをスルクと称します。スルクはさらに5つに分類され、毒性はやや弱い作用が早いものをイツナシカブ、毒性は強くとも作用が遅いものをイモイレカブ、毒性をさらに強めて作用が遅いものをイモイレカブ、矢毒に最も有用な毒性の強いものをアヨーブケウ、毒性が強すぎて食用の狩りに使えないものをイ



塊根からの発芽

ルレカブと称します。これは部族によって名称や使い方が異なります。名寄のアイヌたちは、4種類の毒性の異なるトリカブトの根(イツナシカブ、イモイレカブ2種、アヨーブケウ)を採取し、それぞれ別々に矢毒をつくり、別々に保管しておきます。これを狩りの直前に毒性の弱い順に矢尻の凹み溝に入れていきます。1729年に江戸幕府の命により、蝦夷地を訪問し、トリカブトを江戸に持ち帰った南部藩の阿部友之進は、セタスルク(テリハブシ)、ヤヤイスルク(カラフトブシ)、シノスルク(オクトリカブト)と記録しています。

これらのスルクで捕獲した動物の肉の中に残った毒は、加熱により不活化されるので、加熱調理後は食べる人が中毒を起こすことはありません。ほかにもチュクチ族やギリヤーク族などをはじめとする東北アジアの各民族、ヒマラヤ南東部のアッサム地方からシッキム地方にかけての諸民族は、*Aconitum* 属の植物を矢毒としてよく利用していました。

漢方

漢方では、トリカブトを加熱などの「修治」と呼ばれる処理をしてアコニチンを弱毒化したものを、その製法に応じて附子または烏頭などと呼び、漢方薬の配合に使用しています。その主なものには、八味地黄丸、真武湯、四逆湯、天雄散、そして、華岡青洲の通仙散などがあります。日本では、主に120℃で30分間加熱するのが一般的です。厚生労働省では現在、12種類の処方に入れることを許可しています。

昔は、お正月に飲むお屠蘇の中にも、烏頭が入っていましたが、自家製で修治せずにつくり、中毒事故を起こす例があったといえます。現代のお屠蘇には、烏頭は含まれていません。

附子の効能は、鎮痛、鎮痙、強心、利尿、新陳代謝機能の衰弱の改善、冷えと血圧低下の改善などがあり、とくに全身の機能低下がある老人や、リウマチなど慢性消耗性疾患の治療に使われています。この附子は、日本では育毛剤としても利用されています。これはある卵巣癌の患者に、冷えの改善に附子を投与したところ、癌治療の影響による脱毛部位に毛髪が生えてきたことがきっかけになりました。

華岡青洲

華岡青洲は、1804年に近代医学の世界で初めて、乳癌患者に全身麻酔をかけて手術をしました。その際に全身麻酔で使われたのは、トリカブト *Aconite*、チョウセンアサガオ *Storamonium*、トウキなどを調合してつくった麻酔でした。青洲は、イヌを用いて実験を繰り返した後、自分の妻加恵と実の母である於継を使い、実験を繰り返しました。加恵は後に副作用からか両目とも失明してしまいました。母は、死亡しています。そ

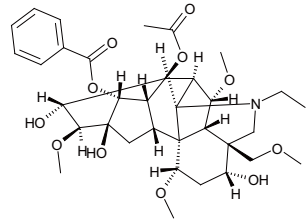
して、麻酔薬「通仙散」を完成させて、大和(現在の奈良県)の高齢の乳癌(当時：乳岩)の女性に、初めて乳癌摘出手術を行いました。青洲は、手術用のハサミやメス、ノコギリなども自分で考案してつくりました。

毒成分

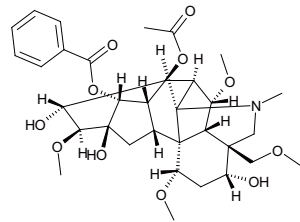
〈アルカロイド〉

トリカブトはその成分として毒性の強いアコニチン、アコニン、イソアコニチン、ナペリン、メサコニチン、ジュサコニチン、リカコニチン、ヒバコニチンといったアコニットアルカロイド(*Aconitum alkaloid*)を含んでいます。アコニットアルカロイドは、GeiserとHesseによって *Aconitum napellus* L. から塩基性成分を分離し、アコニチンと命名したことが始まりになっています。最も一般的なアルカロイドとして知られていますが、実際には偽性アルカロイドに分類されるイソプレノイドアミンです。アコニットアルカロイドには、2つのタイプに大別されます。1つは強毒性のアコニチン系アルカロイドで、これにはアコニチンやメサコニチン、ジュサコニチンなどがあります。母体は、 $C_{10}H_{25}N$ が基本になっています。アコニチン系アルカロイドの生合成は、テルペノイド生合成経路によるもので、ジテルペノイドを基本骨格としています。ただし、これらアコニチン系アルカロイドは、同じジテルペノイド骨格をもつ *Taxus brevifolia* の樹皮に含まれる臨床で重要な物質であるタキソールと異なり、窒素原子を母核の中に取り込んでいます。

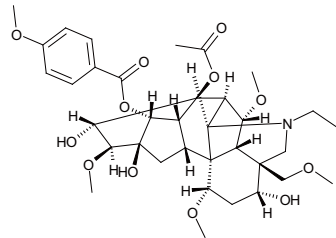
もう1つは弱毒性のもので、アルカミン型アルカロイドです。こちらは、母体が $C_{20}H_{33}N$ を基本としています。このタイプには、基本骨格上さらに3つの群に分類できます。それぞれに代表的なものとしては、アチシン、ナペリン、イグナピンがあります。



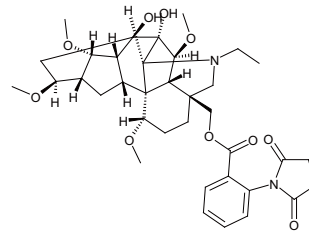
アコニチン



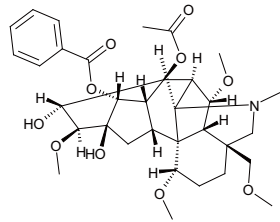
メサコニチン



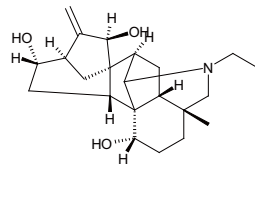
ジェサコニチン



リカコニチン



ヒバコニチン



ナペリン

その他の成分

ほかには、イタコン酸、琥珀酸、マロン酸、果糖、ドーパミン、ノルアドレナリンなどが含有されています。個体や生育地域によって含有比や含有量が異なります。

アコニチンの作用は興奮性細胞膜のナトリウムチャネルを開き、ナトリウムの細胞内への流入を促進し、膜を活性化させます。動物実験において、呼吸中枢麻痺、心伝導障害の惹起、循環系の麻痺、知覚および運動神経の麻痺を起こすことがわかっています。

トリカブトは心臓の刺激伝導系を乱す作用があり、いろいろな不整脈を引き起こします。徐脈、房室ブロック、洞性頻脈、期外収縮、心室細動などが起こります。

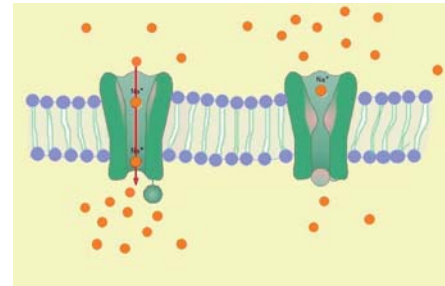
また延髄に作用して、呼吸麻痺を起こします。

中毒症状

中毒症状は次のような経過を辿ります。

初期症状は、のぼせ、顔面紅潮、めまい、心悸亢進、舌や口のしびれ、胸（心臓部）の灼熱感が起こり、やがて流涎、感情や思考力の低下、言語不瞭、悪心・嘔吐、冷感、腹痛、下痢となり、末期にはチアノーゼ、瞳孔散大、体温低下、血圧低下、不整脈、呼吸麻痺を起こし、全身が痙攣し死にいたりします。

かつては、この植物の毒はよく知られていたものの、中世ヨーロッパの記録にはよく間違えて食べたり、薬として処方して死亡した話が多数記録されています。古代ギリシャのキオス島では、かつて、この植物を老人や虚弱な人の安楽死のために使用することが、認められていたと伝えられています。1932年に北海道銭函で起こったトリカブトの中毒事件に関して、治療に立



ナトリウムチャネルの図；トリカブトは細胞膜のナトリウムチャネルを開放してしまう。そのため神経伝達作用に著しい障害を及ぼす。

ち会った医師の記録が残っています。この67歳の夫と58歳の妻が食べた銭函産のトリカブトは、およそ40gとされています。

「冬、夫が摘んで来たトリカブトを山菜と誤り朝食の味噌汁の具として、午前6時半に夫は2杯、妻は3杯食した。妻は自宅にいて、夫は仕事に出かけた。夫は、午前7時半にめまい、灼熱感、腰のしびれ、腹痛、便意あり。しだいに呂律が回らなくなり、舌から口唇、うなじへと伝わるしびれ感、嘔吐。具合が悪いため、午前8時帰宅。9時に医師が札幌より到着。意識は死の直前まで明瞭であった。「済まなかった」を繰り返し、念仏を唱える。四肢の自由がきかず、身体が冷え切る。視力障害なく、瞳孔散大せず。呼吸は緩徐で喘鳴あり。脈は結滞、チアノーゼを呈する。強心剤注射、胃洗浄試みたるも、脈拍しだいに微弱となり、午前9時半死亡。」妻は、「夫と同様に、午前7時半、めまいあり。牛乳欲し飲む。頭痛、腹痛起こる。食中毒であればと仁丹を服用。暫時して多量の流涎あり。嘔吐しきり。四肢は冷え、発汗顕著、苦悶、四肢不自由となる。午前9時医師到着。ときすでに意識不明。瞳孔散大、対向反射消失、呼吸緩徐、喘鳴伴う。ほぼ無呼吸。脈拍は微弱結滞の状態。チアノーゼ顕著。諸症状著しく重態に見えたが、夫より1時間遅れて、午前10時半、食後4時間で死亡」。

40歳の日本人女性のトリカブト中毒例（摂取後4時間で死亡）からのデータでは、主なアルカロイドの1つであるジェサコニチン jesaconitine の血中濃度は69.1ng/ml、尿中濃度は237.8ng/mlでした。体内分布では腎臓、肝臓、胆管内の濃度が血清中の濃度よりも高く検出されました。これはトリカブトの排泄は、尿だけでなく、糞便からも排泄されていたことがわかります。

45歳の男性がトリカブトの根（推定で11mgのアルカロイドを含む量）を食べた例では、徹底した胃洗浄

を行った結果、救命していますが、アコニチン、メサコニチン、ハイバコニチンなどのアルカロイドは、血清中に初日にだけ検出されました。しかしながら、尿中からは中毒後6日目になっても、いくつかのアルカロイドを検出することができました。このことから、トリカブト中毒例の評価には尿検査が、血液からの検出よりも確認しやすいことを示しています。

別のトリカブト中毒例においてジェサコニチンの濃度を調べた報告では、嘔吐物、胃内容物、血清、尿中でそれぞれ、32.2, 5.48, 0.433, 1.07 mg/mlでした。剖検の所見では、出血性肺水腫、心筋の一部の帯状の変性壊死が見られています。これらの病変は、外因性のアドレナリン投与や内因性のアテコールアミンの放出でも同様の病変が起こりますが、アコニチンでもカテコールアミンの放出が起こることが確認されています。この中毒例では、直接の死因は心筋の壊死による不整脈によるものでした。

トリカブトを使った事件も多数起きています。なかでもアコニチンの毒性を操作した事件がありました。

1986年5月20日、沖縄旅行中の46歳の男性と三度目の妻は、妻が半年前まで働いていたホステス時代の仲間3人と那覇空港で会いました。夫は急用があると空港に残りました。女性たちは予定どおり石垣島行きの飛行機に乗り、島のホテルに着いた午後1時30分に、妻が突然の発汗、悪寒、手足麻痺で苦しみ、救急車で運ばれましたが、3時4分に死亡しています。病院では、警察に連絡。警察はただちに司法解剖を行った結果、「急性心筋梗塞」と診断されています。1991年に男性は別の横領容疑で警察に逮捕され、取調中に男性の過去3人妻の連続変死事件が浮上しました。1億8,500万円の生命保険金に入っていました。男性は過去3回結婚して3回とも妻が急性心筋梗塞で亡くなっています。妻の検死医が不審を抱いて心臓や血液を保存しており、血液からトリカブト毒アコニチンとフグ毒テトロドトキシンが検出されています。男性は、トリカブト毒の即効性により自分に殺害は不可能であると主張し、最高裁において無実を主張しましたが、最高裁は上告を棄却、無期懲役が確定しています。

この男性は、ふだんから妻に自作の滋養強壮薬というカプセルを渡していたことや、多量のトリカブトやクサフグ、動物実験用のマウスなどを購入していたことから有罪が確定しています。このアコニチンとトリカブトは、神経細胞のナトリウムチャネルの部位において逆の作用を示し拮抗します。アコニチンがナトリウムチャネルを開き、テトロドトキシンはナトリウムチャネルを遮断する作用があります。そのため、同時に投与するとアコニチンの毒性発現が遅れる可能性が

あります。この作用は、マウスを使った実験で、アコニチンの毒性が有意に抑制されたこと、死亡するまでの時間をアコニチン単独投与の場合と比較して、テトロドトキシンの併用によって遅延させられることが確認されています。しかしながら、テトロドトキシンは、ナトリウムチャンネル受容体のうちの第一受容体に抑制的に拮抗し、完全な競合的拮抗関係にはなりません。また、二重のカプセルをふだんから飲んでいただけ、アリのバイを覆すきっかけになったとされています。

このようなトリカブトの毒を中和する記述は、ディオスコリデスの『薬物誌 De Materia Medica』やプリニウスの『博物誌 Historia Naturalis』などには、トリカブトの毒がサソリの毒によって拮抗されるとの記述が見られます。また、中国の古典であり秦の始皇8年(紀元前239年)に完成した『呂氏春秋』(りよししゅんじゅう)の中には、「萬董不殺」との記載があります。この萬はサソリを表す象形文字に由来し、董はトリカブトの古文字です。

しかしながら、いまだにトリカブトの特効薬となるものは見つかっていません。

ちなみに、奈良時代の養老律令の中の賊盗律では、「毒薬(トリカブト・鴆毒(亜ヒ酸)、治葛(*gelsemium* 属の植物))を用いて殺人を犯した場合には、絞首刑であり、これを用いなくとも売買するものは流刑」と記載されています。近年においては、トリカブトの毒が簡単に検出可能であることや、その味がきわめて苦いことから殺人には使われなくなっています。

中毒例では、ニチリンソウやフクベラなどと間違えて採取した例が報告されています。また、変わった中毒例では、ヤマトリカブト *Aconitum japonicum* の自生

地帯の近くで採取した蜂蜜を食したことにより、軽度の中毒症状が出た例も報告されています。

味

実際に興味をもって、トリカブトの根を舐めた人たちが多くいますが、ほんの一紙めでもかなり苦しい思いをすることがわかっています。また全員口を揃えて、舌に触れた途端に、非常に強い苦味を伴う衝撃を感じ、しびれた感覚が長時間持続したと述べています。毒性の少ない種では、苦味はあるものの、激しい異常は起こさないとされています。

有毒成分含有分布

トリカブトは、全草が猛毒で、有毒成分の含有量は根にいちばん多く含まれ、ついで花、葉、莖の順です。ただし、開花直前の時期にだけは、葉の有毒成分濃度が高まります。

主な成分

(-)-INOSITOL, (-)-SPARTEINE, ACONINE, ACONITIC-ACID, ACONITINE, BENZACONINE, CAFFEIC-ACID, CHLOROGENIC-ACID, CITRIC-ACID, EPHEDRINE, FRUCTOSE, HOMOISOACONITINE, HYPACONITINE, ISOCITRIC-ACID, ISONAPELINE, ITACONITIC-ACID, LUCICULINE, MALIC-ACID, MALTOSE, MANNITOL, MELLOBIOSE, MESACONITINE, NAPELLINE, NAPELLONINE, NEOLINE, NEOPELLINE, OXALIC-ACID, PICRANOTINE, PICROACONITINE, PSEUDACONITINE, PYRRILIDONCARBONIC-ACID, QUINIC-ACID, STARCH, SUCCINIC-ACID, FLAVONOL GLYCOSIDES (quercetin 3-O-(6-trans-caffeoyl)-beta-glucopyranosyl-(1->2)-beta-gluco-



Aconitum japonicum

pyranoside-7-O-alpha-rhamnopyranoside, kaempferol 3-O-(6-trans-caffeoyl)-beta-glucopyranosyl-(1->2)-beta-glucopyranoside-7-O-alpha-rhamnopyranoside, quercetin 3-O-(6-trans-p-coumaroyl)-beta-glucopyranosyl-(1->2)-beta-glucopyranoside-7-O-alpha-rhamnopyranoside, kaempferol 3-O-(6-trans-p-coumaroyl)-beta-glucopyranosyl-(1->2)-beta-glucopyranoside-7-O-alpha-rhamnopyranoside, beta-3,4-dihydroxyphenethyl beta-glucopyranoside).

MATERIAL

トリカブト全体。また、この植物の根だけでつくったレメディは、Aconitum radix といいます。

HISTORY

Hahnemann (1805)

AFFINITY

主に作用する部位は、精神、神経、心臓です。

HOMEOPATHIC

Aconite は高地のやや湿った日陰に生息し、不安定で急激な気候の変化のある過酷な環境のもとで成長していきます。そのため Aconite は、急激な恐怖、ショックやパニック、極度の不安に非常に関連深いレメディです。一般的な使用は急性期に多いのですが、慢性疾患にも非常に有用です。

Aconite タイプのテーマは多くあり、主なものには、**ショック、恐怖、寒さ、急激、不安**などがあります。

これらは、すべて激しいストレスであり、精神面での恐怖、**神経系の過剰興奮、その過剰神経伝達に付随する血管系の反応**へとつながります。神経系の過剰興奮現象の発生は、社会生活の中のさまざまな肉体的、感情的、精神的、環境的のストレスが原因になります。恐怖心を感じるような出来事、ショック、急激な病気、感染、高熱、失恋、仕事での失敗、身近な人の不幸、事故、外傷、出血、出産、災害、戦争、急激な寒さなどの環境の変化、有害物質への曝露など、さまざまな出来事が原因になります。今日の世界では、戦争や天災も多く、社会生活が複雑多様化している弊害として、より必要とされているレメディの1つです。とくに激しい衝撃のあるストレスでは、このレメディが必要になります。死を意識するのも、Aconitum の特徴の1つです。これらのストレスによる反応や度合いは、大きな個人差があります。Aconitum は、急性症例では個人差に関係なく使用し、慢性例では個人差が処方に関係してきます。さまざまなショックは、神経系の過剰反応を引き起

こし、血圧壁の収縮拡張機能のバランスを変化させ、末梢循環を著しく障害します。その結果、中枢から末梢の組織、精神にいたるまでの機能が損われた状態になっていきます。これが、Aconitum の特徴の1つである「寒さ」の原因になります。死の恐怖では、死への確信をもつ傾向があり、死の時間まで指定することがあります。神経痛では、とくに寒さによって発病します。とくに三叉神経痛に対してよく使われます。痛みは寒さで悪化し、しびれとずくような痛みがあります。

心臓の発作では、前述した強い不安感や切迫した死への恐怖を伴います。高血圧の発作では、頻脈を伴い、充血性の頭痛があり、顔は熱く赤く紅潮します。

急性の発熱性疾患では、片方の頬が赤く、もう片方が青いことがあります。口の中が苦く感じることがあります。肌は赤く、乾燥して、喉が渴き、冷たい水を欲しがります。掌に焼けるような熱さを感じるがあります。高熱の間、頭痛を起こすことがあります。

Aconite のキーワードを覚えやすくするために、6F で表現されることがあります。

Fear (怖れと不安), Fright (恐怖), Fever (発熱), Fast (急激), Frantic (狂乱), Freeze (寒冷曝露)

CLINICAL APPLICATIONS

ショック、パニック、パニック症候群、急性の極度の不安、不安神経症、死の恐怖、恐怖や寒冷ストレス後の無月経、難産、出産後の新生児と母親の尿滞留、災害や事故、戦争時、恐怖症；閉所恐怖症、広場恐怖症、飛行機恐怖症、解離性障害、身体表現性障害、神経症、心的外傷後ストレス障害など

神経痛、三叉神経痛、めまい、菌痛
心臓の発作、**高血圧の発作**、充血性の頭痛、発作性の頻脈、動脈性出血、恐怖による狭心症発作、心筋梗塞
急性の発熱性疾患、熱射病、日射病、急性呼吸器感染症の初期、下痢

緊急の外傷時、各種急性感染症初期、各種急性疾患発病初期、中耳炎、急性結膜炎、急性関節炎

SECTIONS

[精神] **ALTERNATING states ; Emotional ; Other mental / NIGHT / ABSENT-MINDEDNESS / ABUSIVE, insulting / ACTIVITY ; alternating with ; dullness / ADVENTUROUS / AFFECTIONATE / ALCOHOLISM, dipsomania / AMATIVENESS / AMBITION ; Much, ambitious / AMOROUS ; Disposition / ANGER ; Easily ; trifles, about / ANGUISH ; Driving**

him from place to place ; restlessness, with ; Headache, during ; Heart complaints, in ; Peritonitis, in ; Tossing about, with / ANTICIPATION / ANXIETY ; Heart region ; sitting, while ; Abortion, threatening, with ; Apathy, before ; Children, in, infants ; Congestion, with ; Headache, with ; Inconsolable ; Newborns, in ; Others, for ; Shuddering, with ; Sleep, disturbed, with ; Sleep, falling asleep, on ; Urination before / BESIDE oneself, being ; Anxiety, after / BITING ; Nails / BROODING / BUSY / CAPRICIOUSNESS ; Menses, before / CARRIED ; Desires to be / CENSORIOUS, critical / CHAOTIC / CHEERFULNESS, gaiety, happiness / CHILDISH behavior / CHILDREN, complaints in / CLAIRVOYANCE / CLIMACTERIC period, ailments from / COMA vigil / COMPANY ; Aversion to, agg. ; solitude, desire for / COMPLAINING ; Perspiration, during ; Red cheeks, with / CONCENTRATION ; Difficult / CONCOMITANT / CONFUSION of mind ; Headache ; with ; Paroxysms of pain, during / CONGESTION of head, with / CONSOLATION ; Aversion to / CONTRADICT, disposition to / CONTRADICTION ; Intolerant of / CONTRADICTION ; Intentions are contradictory to speech / CONTRARY / CONVULSIONS ; During / COUGHING ; While / COURAGEOUS / COWARDICE / CROWD, in / DANCING ; Desire for / DAY-DREAMING / DEATH ; Presentiment of / DEATH ; Presentiment of ; delivery, parturition, during ; Conviction of, menses, during / DEATH ; Presentiment of ; predicts time / DEATH ; Thoughts of / DELIRIUM ; Night ; Anxious ; Crying ; Death, talks about ; Encephalitis, meningitis, in ; Look fixed on one point ; Motion ; convulsive, spasmodic, in myelitis / DELUSIONS, imaginations / DELUSIONS, imaginations ; Die ; about to / DESPAIR ; Pain, with the ; Recovery, of / DISAPPOINTMENT, deception agg. / DEMENCIA ; Paretic / DISCONTENTED ; Heat, during / DISCOURAGED ; Anxiety, with / DISOBEDIENCE / DOUBTFUL ; Recovery, of / DREAMS ; Anxious ; Future events, prophetic, ; Nightmare, ; Persistent Business, of ; day, of, vivid ; Clairvoyant, solving important ques-

tions of the day ; Long, anxiety in chest, with, taking breath and on waking ; Reveling / DULLNESS / ECSTASY ; Chill, during ; Perspiration, during / ENNUI, boredom / ESCAPE, desire to ; Night / EXCITEMENT, excitable ; fever, during, ; nervous ; cough, during ; menses, during ; pregnancy, in / ENNUI, boredom / ESCAPE, desire to ; Night / FANCIES ; Exaltation of / FEAR ; Crowd, in, FEAR ; Death, of ; Airplanes ; Bed of ; Death, of, abortion, in ; hemorrhage, from ; Death, of ; angina pectoris, in ; Falling, of, pregnancy, in ; Ghosts, spectres, of, night ; Jostling against everyone she meets, during pregnancy ; Menses, before ; Music, from ; Pregnancy, in ; Prolonged ; Walking, of ; Walking, of street, across busy ; Accidents, of ; Agoraphobia ; Apoplexy, of ; Brain complaints, in ; Causeless ; Children, in ; Chronic ; Crossing ; streets ; Disease, of ; incurable, of being ; Everything, constant ; Failure, of ; business or work, in ; Fright, after ; Happen ; something will ; Heart ; disease, of ; Killing, of ; delivery, parturition, during ; Meningitis, at onset of ; Misfortune, of ; Motion, of ; abortion, in ; Noise, from ; Out of doors, to go ; darkness, in, alone ; Panic attacks, overpowering ; death, before ; Pregnancy, in ; child would be deformed, that ; Public places, of ; Pusillanimous ; Riding, when ; carriage, in ; Shadows, of ; his own ; Trains and closed places ; Tremulous ; Tunnels, of / FEVER ; During / FEVER ; During ; chill ; During ; heat / FOOLISH behavior / FOREBODINGS / FORGETFULNESS / FRIGHTENED easily ; Cough, during / GESTURES, makes ; Confused ; Grasping objects ; genitals ; cries out with urging to urinate / GREED, cupidity ; Eating, in / GRIEF / HATRED / HAUGHTY / HEEDLESS, careless / HYSTERIA ; Plethora, in / HOMESICKNESS, nostalgia / HOPEFULNESS ; Alternating with ; despair / HOPEFULNESS ; Alternating with ; sadness / HOWLING / HURRY, haste / HYPOCHONDRIASIS / HYSTERIA ; Fainting, with ; Plethora, in / IDEAS ; Abundant / IDEAS ; Deficiency of ; Fixed ; Instability of, unsettled state of mind / IMBECILITY / IMPAIRED / IMPATIENCE ; Heat, with ; Throws himself about / IMPETU-

OUS ; Perspiration / IMPULSE, morbid / IMPULSIVE / INCONSOLABLE / INCONSTANCY / INDIFFERENCE, apathy ; Anxiety, after / INDIGNATION / INDISCRETION / INDOLLENCE, aversion to work / INDUSTRIOUS, mania for work / INJURIES, accidents, ailments from / INSANITY, madness ; Ensnare, feels as if it would ; Women, in / INTELLECTUAL / INTROSPECTION / IRRITABILITY / JESTING ; Aversion to / LAMENTING, hemoaning, wailing / LASCIVIOUSNESS, lustfulness / LAUGHING / LIGHT ; Desire for / LOATHING / LOQUACITY ; Hasty / MALICIOUS, vindictive / MANIA, madness ; Alternating with ; gaiety and laughing ; Pain in eyes and redness, with / MEDITATION / MEMORY ; Weakness, loss of ; done, for what he has just ; Active ; alternating with ; weak memory / MENSES ; Before / MENSES ; During / METRRORRHAGIA, in / MILDNESS / MIRTH, hilarity, liveliness / MISANTHROPY / MISTAKES, making / MOANING, groaning / MONOMANIA / MOOD ; Changeable, variable / MOROSE, sulky, cross, fretful, ill-humor, peevish ; Fever ; during / MUSIC ; Aversion to / OBSTINATE, headstrong ; Red cheeks, with ; Tossing about impatiently / PERSPIRATION ; With / PREGNANCY, in / PROPHECY / PROPHESYING / PROPHECY ; Predicts time of death / PROSTRATION of mind / RAGE, fury ; Menses ; before ; Paroxysmal ; children, in / REPROACHES ; Himself ; Others / RESERVED / RESPIRATORY complaints, with / RESTLESSNESS, nervousness ; Anxious ; Children, in ; fear, with ; Climacteric period ; in ; Convulsions, during ; delivery, parturition, after, puerperal ; Cough, with ; Menses, during ; Metrorrhagia, in ; Rheumatic complaints, in ; Sleep, before / RIDICULE, mania to / ROCKED, desires to be / SADNESS / SENSITIVE, oversensitive ; puberty, in / SENTIMENTAL / SHAME / SHOCK, ailments from / SHRIEKING, screaming, shouting ; Pain, during ; Children, in ; fever, during ; Fear, with / SIGHING / SINGING ; alternating with ; weeping / SLEEP ; During / SLEEPLESSNESS, with / SOMNAMBULISM / STARTING, star-

ted / STUPEFACTION, as if intoxicated / STUPOR ; Alternating with ; restlessness / SUICIDAL disposition ; Knife, with a / SUSPICIOUSNESS, mistrustfulness / TACITURN, indisposed to talk / TALK, talking, talks ; hasty ; irrational / TEMPERAMENT ; Choleric ; Sanguine ; Biliou / THOUGHTS ; Clearness of ; Wandering / TIMIDITY / TOSSING about ; Bed, in / TRANCE / TRIFLES, about / UNCONSCIOUSNESS, coma ; falling, with ; turns red suddenly, and falls, during dentition ; measles, in / VIOLENCE, vehemence / VIVACIOUSNESS / WEARISOME / WEEPING, tearful mood ; alternating with ; mania ; face ; twitching of, with / WHIMPERING ; Chill, during ; Perspiration, during / WILDNESS / WORK ; Mental ; aversion to
 [めまい] CONGESTION, from / ERUCTATIONS ; During / EXCITEMENT, after emotional / FALL, tendency to ; Right, to / FLOATING, as if / FRIGHT, fear agg. / HEADACHE ; During / INTOXICATED feeling / MENSES ; During ; Suppressed / NAUSEA ; With / RISING ; On / RISING ; On / ROCKING sensation / SHAKING head / SITTING ; Amel. / STOOPING ; On / SWAYING ; Right, to ; To and fro, back and forth / TURNING in a circle ; As if / VISION, with dim, darkened
 [頭部] INTERNAL ; Concussion, after ; Redness, with, face, of ; Anxiety, with ; Confusion, with ; Coryza ; suppressed, from ; Girls, young ; Paleness, with, face, of ; Senses, with loss of ; Staggering, with ; Talking ; from, others, of / BOILING sensation / BRISTLING, standing on end, hair, Sensation ; spots, in / COLDNESS, chilliness / CONCUSSION of brain ; Objective / CONGESTION, hyperemia ; Anxiety, with ; Epistaxis, in ; Heat, with ; face, of ; Sun, exposure to ; Vertigo, during / CONSTRUCTION / CRACKLING sensation / DRAWN ; Backward / ENLARGED sensation / FALLING ; Sensation ; out, sensation as if contents would be falling out of head ; forehead / FORMICATION, clawing / FULLNESS / HEAT ; Evening ; Proceeding from ; Occiput ; Iron around, as if from a hot / HEAVINESS ;

Weight, as from a / HEMORRHAGE, brain / INFLAMMATION ; Brain ; Meninges, meningitis ; children, in / INJECTED sensation, back of brain / MOTIONS ; In / NUMBNESS, insensibility ; Neuralgia, in / PAIN ; Convulsions ; before ; epileptic ; Coryza ; with, suppressed ; Listening to reading and talking, from ; fever, during ; heat / PAIN ; Burning ; Cutting, darting, stabbing ; Pressing ; Shooting ; Stitching ; Contracting ; Cramping ; Drawing ; Nail, as from ; Neuralgic ; Pulled, as if hair ; Pulsating, throbbing ; Squeezed or jammed ; Stunning, stupefying ; Suppurating, corrosive, festering, as if / PULLED ; Hair / PULLING or tugging / PULSATING, throbbing / SURGING sensation

[眼] CANTH / CONJUNCTIVAE / EYEBALLS / LIDS ; Upper / PUPILS / APOPLEXY, retina / BRILLIANT / CATARACT, opacity of lens / CATARRH / CHILDREN, in ; Infants / CLOSE ; Involuntary / CONTRACTION ; Pupils ; chill, during / CONVULSIONS, spasms / DETACHMENT : Choroid / DILATATION ; Pupils, mydriasis / DISCHARGES, after suppressed / DISCHARGES of mucus or pus ; lids sh 卍 DISCOLORATION ; Blueness ; ring around cornea ; Redness ; lids ; retinash 卍 DISTORTED sh 卍 DRYNESS ; lids / ECCHYMOSES / ENLARGED ; Sensation / GLASSY appearance / GLAUCOMA / GONORRHEA, after suppressed / GRANULAR ; Conjunctivae / HARDNESS ; Sensation of ; lids, upper / HEAT ; Inflammation, in / HEAVINESS ; Lids / HEMORRHAGE ; Retina / INFLAMMATION ; Conjunctivae, conjunctivitis ; Lids, blepharitis ; Retina, retinitis ; Sclera, scleritis / INFLAMMATION ; Acute ; injuries, after ; Erysipelatous ; Gonorrhoeal, conjunctivae ; Plastic, iris ; Superficial ; sclera ; Traumatic ; conjunctivae, iris / INJECTED ; Conjunctivae full of dark bloodvessels / INJURIES of eyes, from ; Operations, after / INSENSIBILITY ; Pupils / IRREGULAR, pupils / ITCHING / LACHRYMATION / OPEN, opening ; Difficult / PAIN ; Aching ; Burning, smarting, biting ; Pressing ; Sand, as from ; Sore, bruised ; Stitching ; Bursting ; Constricting ; Crushing ; Cutting ; Draw-

ing ; Tearing / PARALYSIS ; Lids ; Muscles ; ciliary ; Nerves ; optic nerve, amaurosis / PHOTOPHOBIA ; Daylight ; Sunlight / PROTRUSION / RHEUMATISM / SENSITIVE ; Air, to cold / STARING ; chill, during / STRABISMUS / STRICTURE, lachrymal ducts / SWELLING ; lids / TEARS ; Acrid, corrosive, excoriating ; Biting, smartin / TURNED ; Upward / TWITCHING / ULCERATION ; Cornea / UNEQUAL, pupils / WINKING ; Looking at bright objects

[视觉] COLORS before the eyes ; Black ; Blue ; Dark ; White / DIM ; Water, as if full of / LOSS of vision, blindness ; Vertigo, during / MOVING / VERTIGO, during

[耳] AIR ; Cold, in ; Open, in / HEAT / INFLAMMATION ; External, outer ; Inside, labyrinth ; Middle ear, tympanum, myringitis / PAIN ; Perspiration, during / PAIN ; Burning ; Sore, bruised ; Tearing / SENSIBILITY ; Increased ; air, to cold / STOPPED sensation / SUPPURATION ; Middle ear, tympanum / SWELLING ; meatus, external / TINGLING, prickling / WATER, sensation of / YAWNING, after

[听觉] ACUTE ; Music, to ; Noise, to / DISTANT, sounds seem ; Voices / ILLUSIONS / IMPAIRED / NOISES ; Ringing ; Humming ; Roaring ; Rushing ; Buzzing ; Crackling ; Fluttering, flapping sounds ; Hissing ; Singing

[鼻] ABSCESS ; Septum / CATARRH / COLD, becoming / CORYZA ; discharge, with, fluent ; wind, from, cold ; dry / DISCHARGE ; Burning ; Clear ; Mucous ; Profuse ; Suppressed ; Watery ; White / DRYNESS inside ; General ; nares, posterior, choanae / EPISTAXIS ; headache ; during ; profuse ; gushing out / INSPIRATION agg. ; Nose, through / NUMBNESS, insensibility ; Epistaxis, in / OBSTRUCTION ; General ; alternating sides / PAIN ; Benumbing ; Cramping ; Rawness ; Sore, bruised ; internal ; air, to inhaled ; Burning ; Pressing ; Stitching ; Stupefying / SNEEZING / SWELLING ; Internal / TENSION

[嗅觉] ACUTE / SENSITIVE to odor of ; Strong odors ; Unpleasant odors

[顔] ALTERNATING states / ONE-SIDED /

CHEEKS / JAWS ; Upper / ABSCESS ; Nose tip / COLDNESS / CONTRACTION / DISCOLORATION ; Bluish ; Pale ; Red ; alternating with paleness ; Red, cheeks Pale ; deadly ; rising, during ; Red, lying, while, pale on rising, becomes ; Red, blue, turning ; Red, flushes, headache, during ; Yellow, rage, during / DISTENSION, bloodvessels / DISTORTION ; mouth / DRAWN ; lips / DROPPING ; Jaw / DRYNESS ; Objective ; lips / ENLARGED sensation / ERUPTIONS ; Lips ; Mouth, around ; Nose tip / ERUPTIONS ; Boils, furuncles ; Herpes ; Pimples ; Rash ; Vesicles / ERYSIPELAS ; Phlegmonous / EXPRESSION ; Anxious ; Frightened ; Anxious, pregnancy, in ; Pinched / HEAT ; one-sided ; headache, with ; fever heat, during ; lips / HEAVINESS / HIPPOCRATIC / INFLAMMATION ; Lips ; Jaws ; sockets of teeth, alveoli, periodontium / LOCKJAW, trismus / NUMBNESS, insensibility ; Lips / PAIN ; Eyes below ; Jaws ; Nerves, along ; Trigeminal nerve / PAIN ; Wind, after, dry cold ; Burning, cheeks ; Neuralgic, nerves ; Trigeminal ; Pulsating, throbbing ; Rheumatic ; Drawing, extending ; ear, into ; Stitching, extending to ; ear ; Tearing, eyes, around / PERSPIRATION ; Forehead ; Side, lain on ; Cold, chill, during / SWELLING ; edematous ; red / TINGLING, prickling ; Cheeks ; Lips / TWITCHING ; Jaws ; lower

[口] BITING ; Nails / COATED ; Tongue / COLD ; Subjective ; air, as of cold, tongue / CONSTRICTED, as if ; Palate / CONTRACTION ; General ; convulsive, spasmodic / DISCOLORATION ; Redness, palate ; White, tongue ; Yellow, tongue / DRYNESS ; tongue / ERUPTIONS ; tongue ; vesicles / ERUPTIONS ; painful ; burning / EXCORIATION ; General ; glands, salivary, ducts / FORMICATION, crawling ; Palate ; Tongue / HEAT ; Gums ; Breath / HEMORRHAGE / INFLAMMATION ; Glands, salivary, parotid ; Gums, gingivitis ; Palate ; velum, soft palate ; Tongue, glossitis / INJURIES, after / ITCHING ; Tongue / LARYNX complaints, in / NUMBNESS, insensibility ; Gums, Tongue / ODOR, breath ; Offensive ; Putrid / PAIN ; Glands, sali-

vary ; ducts ; Gums ; Palate ; Tongue / PAIN ; Burning, raw, smarting ; tongue ; Burnt as if ; Stitching, ; Biting ; Contracting ; Cutting ; Sore, bruised ; Ulcerative. / PASTY ; Tongue / PROTRUDING ; Tongue / ROUGHNESS ; Tongue / SALIVA, with profuse ; Bloody ; Frothy ; Sweet ; Viscid / SALIVATION ; General ; chill ; during / SPASMS ; Tongue / SWELLING ; gums ; tongue / TINGLING, prickling ; Tongue / ULCERS ; Painful ; burnt, as if, tongue / ULCERS ; Yellow ; glands, salivary, ducts

[味觉] BITTER ; Everything ; water, except / GENERAL, altered / PUTRID, foul / SWEETISH / WANTING ; Loss of taste

[齒] ANGER, with / BESIDE himself / CHEWING ; While ; children, in / COLD ; Agg. / CONGESTION to head, with / DENTITION ; Difficult / DRAFT of air agg. / DRINKS ; Agg. ; cold / GIRLS, young / GRINDING ; Sleep, during / HEAD complaints, with / HEAT, with ; Face, of ; Head, of / PAIN ; Right ; Right ; left, to ; Pulsating, throbbing ; Tearing Neuralgic ; Pressing ; Cutting ; Jerking ; Piercing ; Rheumatic / PAIN ; Air, open ; agg. ; Cold, taking ; Draft of cold air agg. ; Excitement, from ; agg. ; Nervous complaints, in ; Pregnancy, in ; Vexation, after Wine, after / PAIN ; Sound teeth / REDNESS, with ; Face, of ; Cheeks of / SENSITIVE, tender ; Drinks, after cold ; Touch agg. / WOMEN, in

[喉] ESOPHAGUS / TONSILS / UYULA / ANESTHESIA / CATARRH ; Tonsils / CHOKING, constricting / COLDNESS ; Esophagus / CONSTRICTION ; Uvula / CONVULSIONS, spasms / CRAMPS / DISCOLORATION ; Redness ; uvula / DRYNESS / DRYNESS ; Esophagus / ELONGATED uvula / FORMICATION, crawling / HAWK, hawking ; Disposition to ; smoking, after / HEAT / HEMORRHAGE ; Oozing / INFLAMMATION, sore throat ; Cough, with ; Perspiration, during ; Tonsils ; Uvula ; Phlegmonous / PAIN ; Burning ; Stitching ; extending, esophagus, to ; extending, stomach, to / PARALYSIS / RATTLING / ROUGHNESS / SCRATCHING sensation ; Uvula / SENSITIVE / PARALYSIS / RATTLING / ROUGHNESS / TINGLING, prickling ;

Esophagus

[首] THYROID gland / ERUPTIONS ; Vesicles : pressing / **GRASPING at** ; **Cough, during** / NUMBNESS, insensibility / **PAIN** ; **Chill, during** / **PULSATION** ; **Bloodvessels** ; **carotids** / **TORTICOLLIS**

[胃] **ACIDS, sour food agg.** / **ANGER, vexation** ; **Agg.** ; **wrath and vehemence, with** / **ANXIETY** / **APPETITE** ; **Increased, hunger in general** ; **Ravenous, canine, excessive** ; **Wanting** / **COLDNESS, chilliness** ; **Icy** / **CONTRACTION** / **DISORDERED** / **DISTENSION** ; **pit of stomach** / **DRINKS** ; **Agg., cold** / **EMPTINESS, weak feeling, faintness, goneness, hungry feeling** / **PIT of stomach** / **ERUCTATIONS** ; **bitter** ; **burning** ; **food, of, regurgitation** ; **sweetish** ; **fluid** / **FEVER** ; **During** ; **chill** ; **heat** / **HEART-BURN** ; **Extending to throat** / **HEATED, becoming** / **HEAVINESS** / **HICCOUGH** ; **Painful** / **INFLAMMATION** / **INJURIES, after** / **IRRITATION** / **LUMP sensation** / **NAUSEA** ; **Drinking** ; **after, water** / **PAIN** ; **Burning** ; **Pressing** ; **PAIN** ; **Extending, throat, to** ; **extending** ; **mouth, to** ; **weight, as from a** / **PULSATION** / **RETCHING, gagging** ; **Headache, with** / **STONE sensation** ; **Pit of stomach** ; **Cold, vomiting, after** / **TENSION** / **THIRST** ; **Pains after** ; **Chill, during** ; **Fever, during** ; **Heat, during** ; **Injury, after** ; **Pains, after** ; **Perspirations, during** / **THIRST** ; **Burning, violent** ; **Unquenchable, constant** ; **sipping of cold water** / **THIRST** ; **Large quantities, for** ; **often** / **THIRSTLESSNESS** ; **Fever, during** / **VOMITING** ; **fat food, after** ; **rising, after, up in bed** ; **sweets, after** ; **green fluid** / **VOMITING** ; **blood, bloody** ; **mucus** / **WEAKNESS** ; **Pit of stomach**

[腹部] **HYPOCHONDRIA** / **HYPOGASTRIUM** / **LIVER and region of** / **UMBILICAL region** / **INGUINAL region** / **PERITONEUM** / **SIDES** / **SPLEEN** / **UPPER** / **CONSTRUCTION** ; **Liver region** / **CONTRACTION** ; **Umbilicus** / **CONVULSIONS, spasms** ; **Muscles** / **DISTENSION** ; **painful** / **DROPSY, ascites** / **FERMENTATION** ; **Grumbling** / **FLATULENCE** / **FLATUS** ; **Amel.** / **FULLNESS** ; **Hypochondria** / **FULLNESS** ; **Liver** / **HEAT** ;

Spleen / **HEAVINESS** as from a load or weight / **HERNIA** ; **inguinal region** ; **children, in** ; **newborns, in** / **HERNIA** ; **painful, inguinal region** / **ILEUS, obstruction of bowels** ; **paralysis of bowels** ; **operations, laparotomy, after** ; **intussusception** / **INFLAMMATION, peritonitis, enteritis** ; **Liver, hepatitis** ; **Diaphragm** ; **Pelvis** / **NOISES** ; **Rattling** / **OPERATIONS, after** / **PAIN** ; **Extending, chest, to** ; **stool, before** / **PAIN** ; **Liver** ; **umbilicus, region of** / **PAIN** ; **Burning, smarting** ; **Cramping, griping** ; **Cutting** ; **Pressing** ; **Sore, bruised, tenderness, liver** ; **Stitching** / **PAIN** ; **Darting, as from needles** ; **liver** / **PAIN** ; **Pressing, weight, as from a** ; **hypochondria** / **PULSATION** / **SHOCKS** / **STOOL** ; **During** / **SWASHING, splashing sensation** / **SWELLING** ; **hypochondria** ; **inguinal region** ; **liver** ; **lymphatic tissue** ; **inguinal** / **TENSION** ; **Hypochondria** / **TWITCHING, jerking**

[直腸] **CONSTIPATION** / **DIARRHEA** ; **Fear, from** ; **cutting and griping, with** ; **Wind, after cold** / **FLATUS** ; **cold, after taking a** / **HEMORRHAGE** ; **Anus, from** / **HEMORRHOIDS** / **PAIN** / **MOISTURE** ; **Warm** / **PAIN** ; **Burning** ; **hemorrhoids, with**

[便] **CHOPPED** ; **Spinach** / **MUCOUS, slimy** ; **Green** / **SMALL** / **SOFT**

[膀胱] **CALCULI** / **COLD, complaints after** / **INFLAMMATION** ; **Neck** / **IRRITABILITY** / **PAIN** ; **Pressing** ; **Burning** ; **Tenesmus** ; **Aching** ; **Cutting** ; **Stitching** ; **Tearing** / **PARALYSIS** / **RETENTION of urine** ; **cold, after taking a** / **SUPPURATION** / **TENSION** / **URGING to urinate, morbid desire** / **URINATION** ; **Involuntary** ; **Painful, dysuria** ; **Seldom**

[腎臟] **CHRONIC** / **CONGESTION** ; **General** ; **chronic, passive, from heart or kidney disease** / **DEGENERATION** ; **Fatty** / **INFLAMMATION** ; **Cold, after taking a** / **INFLAMMATION** ; **Acute, parenchym** ; **Parenchym, pyelon, pyelonephritis** ; **Ureters, urethritis** / **INFLAMMATION** ; **Edematous** ; **Suppurative** / **PAIN** ; **Burning** ; **Stitching** ; **Cutting** ; **Piercing** ; **Sore, bruised** ; **Twiching** / **SCLEROSIS** / **SUPPRESSION of urine, anuria** / **SWELLING**

[尿道] **DISCHARGE** ; **Gleety** ; **stricture, in organic** ; **Gonorrheal** / **INFLAMMATION** ; **Glandula**

bulbourethralis, cowperitis / **ITCHING** / **PAIN** ; **Urination, during** ; **Fossa navicularis** ; **Meatus** / **PAIN** ; **Burning** ; **Stitching** / **SPASMS** / **STRICTURE** ; **convulsive, spasmodic** / **SWELLING** ; **meatus, orifice**

[尿] **BILE, containing** / **BLOODY** / **CASTS, containing** / **CLOUDY** / **COLOR** ; **Brown** ; **Dark** ; **Red** ; **Fiery red** / **PROFUSE, increased** / **SCANTY** / **SEDIMENT** ; **Bloody** ; **Brown** ; **dirty** ; **Flocculent** ; **Purulent** ; **Red** ; **Sand** ; **red, brick dust** ; **Thready** ; **White** / **SOUR, acid** / **THICK** / **WATERY, clear as water**

[男性生殖器] **PENIS** ; **Glans** / **SCROTUM** / **TESTES** / **Prepuce** / **CONTRACTION** ; **scrotum** / **EJACULATION of semen** ; **Frequent** / **ENLARGED** ; **prostate gland** / **ERUPTIONS, troublesome** ; **Frequent** ; **Painful** / **ERUPTIONS** ; **Vesicles** ; **scrotum** / **FORMICATION, crawling** ; **Penis** ; **Scrotum** / **HANDLES genitals** ; **Children** / **HARDNESS** ; **Teste** / **HEMATOCELE** / **INDURATION** ; **Testes** / **INFLAMMATION** ; **Testes, orchitis** ; **Penis** ; **glans** ; **Vesiculae seminalis** ; **Gonorrhoea** / **ITCHING** / **PAIN** ; **Stitching** ; **Crushed** ; **Cutting Sore, bruised** ; **Tearing** / **PERSPIRATION** ; **Scrotum** / **PHIMOSIS** ; **Paraphimosis** / **POLLUTIONS, seminal emissions** / **RETRACTION** ; **Scrotum** / **SENSITIVENESS** ; **Testes** / **SEXUAL** ; **Desire** ; **increased** / **SWELLING** ; **painful** ; **inflamed, glans** / **TINGLING, pricking**

[女性生殖器] **OVARIES** / **UTERUS** / **VAGINA** / **LABIA** / **VULVA** / **ABORTION** ; **Excitement, nervous, with great** ; **Vexation, after** / **AMENORRHEA** / **CONGESTION** ; **ovaries** ; **uterus** / **CONTRACTION** ; **convulsive, spasmodic, uterus** / **DELIVERY, parturition** ; **During** / **DROPSY** ; **Uterus** / **DRYNESS** ; **vagina** / **ECLAMPSIA** ; **Delivery, parturition, during first stage of** / **GANGRENE** ; **Uterus** / **HEAT** ; **Vagina** ; **delivery, parturition, during** / **HEMATOCELE, pelvic** / **INFLAMMATION** ; **Ovaries, ovaritis** ; **Uterus, metritis** ; **fever, with** ; **Vagina, vaginitis** ; **Gonorrhoea** / **IRRITATION** ; **Vulva** / **ITCHING** ; **Vagina** ; **pregnancy, in** / **LEUCORRHEA** / **LOCHIA** ; **Scanty** ; **Suppressed, cold, from** ; **Suppressed, fever, during** / **MENSES** ; **Suppressed** ; **Late,**

too, scanty, and / **MENSES** ; **Painful, dysmenorrhoea** ; **cold, becoming, after** ; **fear or fright, from** / **MENSES** ; **Profuse** ; **plethoric women, in, protracted, and** / **MENSES** ; **Suppressed** ; **bath, after a** ; **cold** ; **cold, from** ; **congestion, with, brain, of** ; **water, cold, from** / **METORRHAGIA** ; **Plethora, in** ; **Women** ; **plethoric** / **PAIN** ; **Uterus** ; **Vagina** / **PAIN** ; **Labor, like** ; **Sharp** ; **Stitching** / **Pressing** ; **Sharp** / **POSITION, abnormal, of fetus** / **PROLAPSE** ; **Uterus** / **RIGIDITY during labor** ; **Os uteri** / **SENSITIVENESS** ; **Vagina** / **VAGINISMUS**

[咽喉と気管] **AIR passages** / **LARYNX** / **TRACHEA** / **EPIGLOTTIS** / **CATARRH** / **CONSTRUCTION** ; **Larynx** / **CROUP** ; **Air, from cold, dry** ; **Threatened** / **DRYNESS** ; **Trachea** / **INFLAMMATION** ; **Larynx** ; **Trachea** / **IRRITATION in air passages** ; **Larynx** ; **midnight, before**

LARYNGISMUS stridulus / **LIQUIDS pass into larynx** / **PAIN** ; **Larynx** ; **singers and public speakers, in** / **PAIN** ; **Burning** ; **Raw** ; **larynx** ; **Sore, bruised** ; **larynx** ; **touch** ; **air, cold** / **PARALYSIS** ; **Epiglottis** ; **Larynx** ; **vocal cords** / **SENSITIVE** ; **Larynx** ; **air, to cold** ; **touch, to** / **TICKLING in air passages** / **TOUCH agg.**

[発声と声] **SPEECH** ; **Difficult** ; **inflammation, from** ; **Lisping** ; **Stammering** / **VOICE** ; **Hoarseness** ; **Croupous** ; **Crowing** ; **Hoarseness** ; **daytime** ; **Hollow** ; **Husky** ; **Lost**

[呼吸] **ACCELERATED** ; **Inspiration** / **ANXIOUS** / **ARRESTED** / **ASTHMATIC** ; **Thymic** ; **Emotions, after** ; **Sleep, during, coming on** / **CHILDREN, in** / **CONGESTION to chest, with** / **DIFFICULT** ; **Cold, after taking a** ; **Excitement, after** ; **Labor pain, with each** ; **Open, mouth with inspiration** / **HOT breath** / **IMPEDED, obstructed** ; **Anxiety, with** ; **Congestion to chest, with** ; **Fullness, chest, of** ; **Inspiration** ; **Oppression, from, chest, in** ; **Pain, from, chest, in, sides** / **INTERMITTENT, unequal** / **INTERRUPTED** / **IRREGULAR** / **JERKING** ; **Inspiration** / **LOUD** ; **Convulsions, before** / **MOANING, groaning** / **PAIN, during** ; **Chest, in, sides** / **SLEEP** ; **During** / **PAINFUL** / **PANTING** / **PAROXYSMAL, convulsive, spasmodic** / **RATTLING** / **SHORT** ; **Fever, during,**

heat ; Sleep, during / SLEEP ; During / SLOW / SNORING / SOBBING ; Morning / STERTOROUS / SUPERFICIAL / TIGHTNESS of chest, with / WHEEZING / WHISTLING

[咳] MORNING / EVENING ; Sleep ; during first ; children, constant tickling cough without waking / NIGHT / MIDNIGHT / PERIODIC / AIR ; Dry ; cold / ANGER / ANXIOUS / ASTHMATIC / BARKING ; Loud / CATARRH, in / CHILL ; During ; expectoration ; without / CROUPOUS / DRY ; Chill ; during ; Temperature, from change of / EXHAUSTING / FEVER ; During / HOARSE / HOLLOW / IRRITATION in air passages, from, Larynx / LOOSE / MEASLES ; During / PAIN, from ; Sticking ; chest, in / SCRATCHING, from ; Larynx, in / SHORT ; Tickling in larynx, from / TICKLING / WHOOPING ; Catarrhal phase ; Stage ; early / WIND, in

[痰] BLOODY, spitting of blood ; Cough, with ; Cough, without, or effort ; Tubercular / COLOR ; Rusty ; White ; Yellow / FROTHY, foamy / GELATINOUS / INFREQUENT / LUMPY / MUCOUS ; Bloody ; White / PRODUCE / PURULENT / SCANTY / TASTE ; Offensive ; foul / THICK

[胸部] EXTERNAL ; Skin, external / INTERNAL / LUNGS / MAMMAE / SIDES / ANXIETY / COLD ; Taking, after / CONGESTION, hyperemia of chest / CONTRACTION ; Band, as from a ; Sides, ribs / CONTRACTION / CONVULSIONS, before / CORYZA, in / COUGHING ; While / CRAMPS / DELIVERY, parturition ; After, puerperal / EATING ; After / ERYSIPELAS of mammae / COUGHING ; While / EXPAND, as if lungs could not / FORMICATION, crawling / FULLNESS / HEAT / HEMORRHAGE ; Delivery, parturition, after, puerperal ; Emotions, after / INFLAMMATION ; Lungs, pneumonia ; Pleura, pleuritis ; Lungs, pneumonia ; upper ; left ; congestive ; Croupous, lungs / MILK ; Absent ; fever, during / MILK ; Increased, too profuse / OLD people, in / OPPRESSION ; Convulsions ; before / PAIN ; Sides ; Pleura ; Lungs ; Mammae ; Mammae ; nipples ; Muscles ; intercostal ; Ribs ; Clavicles / PAIN ; Cutting, sudden

sharp ; Stitching PAIN ; Burning ; Rawness ; inspiration, on ; Squeezing ; Tearing / PARALYSIS ; lungs / RHEUMATISM, after / SWELLING ; mammae / TUBERCULOSIS pulmonalis ; Malignant, progressive / WATER in, sensation of

[心臟と循環器] HEART and region of ; Endocard ; Pericardium / ANEURYSM / ANGINA pectoris, stenocardia / ANGUISH, heart and region / ANXIETY, region of heart / COLDNESS ; Bloodvessels ; Heart region / CONGESTION ; Heart / CONSTRICTION, tension, tightness ; Grasping, clutching, heart / FLUTTERING sensation, heart / FULLNESS ; Heart / HEAT ; Heart region / HYPERTROPHY, heart ; fear, with ; restlessness, with ; sleeplessness, with / INFLAMMATION ; Bloodvessels ; Heart, carditis ; endocardium, endocarditis ; pericardium, pericarditis / NERVOUS / NEUROSI ; Heart / OPPRESSION, heart / PAIN ; Heart ; extending to ; arms ; extending to ; shoulders / PAIN ; Aching ; Stitching ; heart / PALPITATION heart ; Anxiety ; with / PLETHORA ; Plethoric constitution / PULSATION ; Bloodvessels / PULSE ; Abnormal ; Full ; Hard ; Imperceptible ; Large ; Rapid, tachycardia, small, and ; Small ; Bounding ; Febrile ; Intermittent ; Irregular ; Rapid, tachycardia, faster than heart beat ; Slow, bradycardia ; Soft ; Thready ; Weak / RHEUMATISM, heart, metastasis to / SLUGGISH circulation / THROMBOSIS ; Coronary

[血液] ANEMIA ; Production of red blood cells impaired ; iron deficiency, from, chlorosis / COLOR ; Bright red / CONGESTION of blood ; fear, from ; vertigo, during / HEMORRHAGE / LEUKEMIA / ORGASM of blood ; Anxiety, with ; Emotions, after ; Vertigo, during ; Vexation, after / PULSATING, throbbing with perspiration / SEPTICEMIA, blood poisoning, pyemia / STAGNATION ; Sensation of

[背部] CERVICAL region / DORSAL region ; Scapulae / LUMBAR region / SACRAL region / SPINE / COLDNESS, chilliness ; Spine ; flushes / CONGESTION, fullness ; Lumbar region / CONSTRICTION or band sensation ; Cervical region / CONTRACTION ; Cervical region,

muscles / CONVULSIVE, spasmodic drawing ; Cervical region, head bent back / COUGH agg. / CURVATURE of spine ; Kyphosis, dorsal region / FIRMNESS in cervical region, want of / FORMICATION, crawling ; Spine / HEAT ; Dorsal region ; Flushes / INFLAMMATION ; Spine ; spinal cord ; membranes, spinal meningitis / LOOSE, as if ; Cervical region / NUMBNESS, insensibility ; Lumbar region ; extending to lower limbs / OPISTHOTONOS / PAIN ; Cervical region ; Dorsal region ; scapulae ; Lumbar region, lumbago / PAIN ; Cervical region ; extending, upper limbs, to ; shoulders, to, right / PAIN ; Cervical region ; extending, upper limbs, to ; shoulders, to, right / PAIN ; Aching ; Boring ; Burning ; Drawing ; Sore, bruised, beaten ; Stitching, shooting ; Tearing / STIFFNESS ; Cervical region / PAIN ; Hacked off, as if, cervical region ; Rheumatic, cervical region ; Sore, bruised, beaten, dorsal region ; scapulae / PERSPIRATION ; Cold ; dorsal region / SHIVERING ; Dorsal region / STIFFNESS ; Cervical region ; perspiration, during / TENSION / WEAKNESS, tired feeling ; Cervical region ; Lumbar region

[四肢] LOWER limbs ; Left ; Feet ; Hips ; Knees ; Legs ; Thighs ; Toes / UPPER limbs ; Left ; Right ; Elbows ; Fingers ; first, thumb ; Forearms ; Hands ; palms ; Shoulders ; Upper arms ; Wrists / ARTHRITIC nodosities / BANDAGE, as from a ; Lower limbs ; thighs ; walking, while / BURSAE ; Patella, bursitis praepatellaris / COLDNESS ; feet ; toes ; upper limbs ; evening ; ankles ; hands ; palms / CONTRACTION of muscles and tendons / CRAMPS / DISCOLORATION ; Blue ; Redness ; fingers ; feet / ERUPTIONS ; Pimples / FORMICATION, crawling ; Convulsions, before ; Perspiration, during / FORMICATION, crawling ; Lower limbs ; fingers ; hands / HEAT ; General ; lower limbs ; hands ; palms / HEAVINESS, tired limbs / INFLAMMATION ; Joints / ITCHING ; Upper limbs ; hands ; palms ; night / JERKING / LAMENESS ; Perspiration ; during / LAMENESS ; upper arms / MILK leg, phlegmasia alba dolens, phlebitis / MOTION, motions / NUMB-

NESS, insensibility / PAIN ; feet ; hips ; knees ; legs ; nerves, sciatic ; fingers ; forearms ; hands ; shoulders / PAIN ; Aching ; Burning, smarting ; Cutting ; Drawing ; Jerking, tearing ; Neuralgic ; Paralytic ; Pressing ; Rheumatic ; Shooting ; Sore, bruised ; Stitching ; Tearing / PARALYSIS ; one-sided, hemiplegia ; children, in ; upper limbs, meningitis, in / PERSPIRATION ; cold / PULSATION ; Lower limbs ; knees / SENSITIVE ; Lower limbs ; legs / STIFFNESS / SWELLING ; shinning ; joints / TENSION / TINGLING, pricking ; hands ; palms / TREMBLING / TWITCHING ; toes / UNSTEADINESS ; knees / WEAKNESS / WEAKNESS ; Lower limbs ; knees ; Upper limbs

[睡眠] ANXIOUS / COMATOSE / DEEP / DISTURBED ; Anxiety, after ; Cough, from ; Delirium, by / DREAMING ; Awake, while ; Emotional complaints, from / FALLING asleep ; Convulsions ; during / LIGHT ; Half asleep, dozing, easily waked / RESTLESS / SLEEPINESS ; Closed eyes, with ; Convulsions ; during / SLEEPLESSNESS ; Climacteric period, in ; Coldness, from ; Palpitation, from ; Pregnancy, in / WAKING ; Cough, from / YAWNING

[悪寒] NIGHT ; Agg. / PERIODIC ; Not marked / QUARTAN / QUOTIDIAN / EXTENDING ; Upward / EXTERNAL / INTERNAL ; Bloodvessels / CHILLINESS ; Evening ; headache, with ; Easy ; Urination, during / COMPLAINTS ; Beginning of other, at / CONCOMITANT / EXPOSURE, after / SHAKING, shivering, rigors / Chill ; TREMBLING and shivering

[発熱] ALTERNATING states ; Chills, with ; night / EVENING / NIGHT / EXTERNAL ; Single parts / INTERNAL ; Single parts / PARTS ; Affected / BILIOUS / BURNING heat ; Night / CATARRHAL fever / CATHE-TERIZATION, after / CEREBRO-SPINAL fever, spotted fever ; first stage, in / CHILL ; Absent / CHILL ; With / DRY heat ; Night / ERUPTIVE fevers / FEBRICULA / GASTRIC fever / INFLAMMATORY fever / INJURIES, after / INTENSE heat / MILK fever // PU-ERPERAL fever / RELAPSING / REMIT-

TENT; **Infantile** / **SUCCESION** of stages, compound fever; **Chill**, followed by heat / **THERMIC** / **UNCOVERING**; **Aversion** to; **Desire for** / **URETHRAL** fever / **WORM** fever / **YELLOW** fever

[発汗] **PARTS**: **Covered** / **BLOODY** / **COLD** / **COVERED**; **Being** / **CRITICAL** / **DELIVERY**, parturition: **After**, **puerperal** / **HOT** / **ODOROUS**; **Sour** / **PROFUSE**; **Diarrhea**; **urine**, with / **SLEEP**; **During** / **STOOL**: **After**

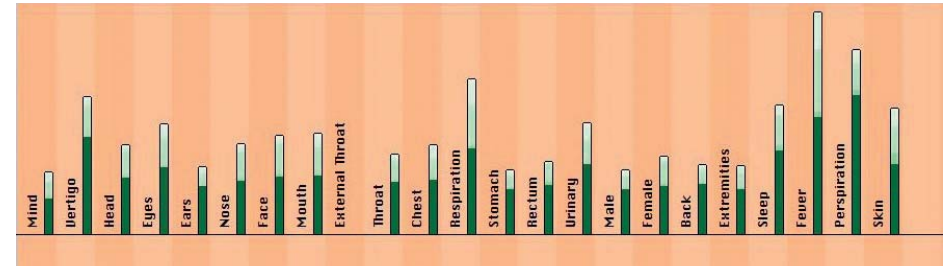
[皮膚] **ABCESS** / **BURNS** / **CLAMMY** / **COLDNESS** / **DISCOLORATION**: **Red**; **Yellow**, **jaundice**, **icterus**, etc.; **emotions**, **after**; **Flea** bites, **as from**; **Blackish**; **Buluish**; **Purple** / **DRYNESS**; **Burning** / **ERUPTIONS**; **Measles**; **Pimples**; **Rash**, **bluish**, **fiery red**, **purple**, **scarlet**; **Roseola**; **Rubella**, **measles**; **Scarlatina**; **Sudamina**, **children**; **Vesicles**; **Chickenpox**; **Desquamating**; **Painful**; **stitching**; **Pemphigus**; **Petechiae**; **Petechiae**; **false**; **Smallpox**, **variola**; **Sudamina**; **purple**, **miliaria rubra**; **Urticaria**, **nettle-rash** / **ERYSIPELAS**; **Swelling**, with; **Simplex** / **FORMICATION**, **crawling** / **GOOSE** flesh / **HARD**; **Parchment**, like / **INFLAMMATION** / **INTERTRIGO**; **Children**, in / **ITCHING** / **PAIN**; **Burning**, **smarting** **stinging**; / **PITYRIASIS**; **Rosea** / **PULLED**, **as if**, **hair** / **PURPURA**; **Idiopathica** / **SENSITIVENESS**; **touch**, **to** / **SOFT** feeling / **STINGS** of insects / **SWELLING**; **inflamed**; **edematous**, **dropsical**; **formicating**, **crawling**; **hot**; **painful**; **burning** / **TENSION** / **TINGLING**, **prickling** / **TOUCH** **agg.** / **ULCERS**; **Inflamed**; **Color**; **red** **margins**; **Discharges**; **yellow**; **Formication**, **crawling**; **Gangrenous**; **Painful**; **pulsating**, **throbbing**; **Suppurating** / **VACCINIA**

[全般] **ALTERNATING** states / **ONE-SIDED** / **MIDNIGHT**; **About** / **BONES**; **Periosteum** / **GLANDS**; **Hormonal**; **reproductive system**, of / **INTERNAL** / **JOINTS** / **MUCOUS** membranes / **NERVES** / **PARTS**, **single**, **Covered** / **SPHINCTERS** / **AIR**; **Dry** / **ANXIETY**, **general physical** / **BOILING** sensation / **CATARRH** / **COLD**; **Taking**, **easily** / **COLDNESS** / **CONSTRICED**, **as if**; **Band**, **as of a** / **CONTRACTIONS**, **strictures**, **stenoses** /

CONVULSIONS, **spasms** / **COUGH**; **During** / **CRACKING**; **Joints** / **DELIVERY**, **parturition**: **After**, **puerperal** / **DISCHARGES**, **secretions**: **Involuntary**, **from** **fright** / **DISCOLORATION**; **Redness**; **parts affected** / **DRYNESS**: **Internal**, **parts usually moist** / **DRYNESS**; **Sensation**; **internal** / **EATING**; **After** / **FAINTNESS**, **fainting** / **FEVER**; **During** / **FORMICATION**, **crawling** / **FULLNESS**: **Internal** / **HEAVINESS**: **Internal** / **HYPERTROPHY** / **ILL** or **sick feeling** / **INFLAMMATION**; **Joints**, **arthritis**; **Mucous membranes**; **Nerves**, **neuritis** / **INJURIES**, **blows**, **falls**, **bruises**, **after**; **Shocks of injury** / **LASSITUDE** / **LIE** **down**; **Inclination** to / **LIFTED** **up** **sensation** / **NUMBNESS**, **insensibility** / **NURSLINGS**, **ailments in** / **OPERATIONS**, **after** / **PAIN**; **Right**; **Chill**, **during**; **Cold**, **after taking**; **Excitement**, **after**; **Fever**, **during**, **heat** / **PAIN**; **Internal**; **Joints**; **large** **Joints**; **Muscles**; **Nerves** / **PAIN**; **Boring**, **grinding**, **grating**; **Burning**; **Cramping**; **Cutting**; **Dragging**; **down**; **Drawing**; **Intolerable**; **Jerking**; **Neuralgic**; **Paralytic**; **Pressing**; **Pulsating**, **throbbing**; **Rheumatic**; **Shooting**, **darting**, **lightning**, **quick**; **Sore**, **bruised**; **Stitching**; **Straining**, **urging**; **Tearing** / **PARALYSIS** / **PERSPIRATION**; **During** / **PULSATION**; **Internal** / **RESTLESSNESS**, **physical** / **SENSITIVENESS** / **STIFFNESS**, **rigidity** / **SUDDEN** **manifestations** / **SWELLING**; **bones**; **periosteum**; **parts affected**; **inflammatory** / **TENSION**, **tightness**; **Muscles** / **TINGLING**, **prickling** / **TREMBLING** / **TRIFLES**, **about** / **TWITCHING** / **UNCOVERING**; **Aversion**; **Desires** / **WEAKNESS** / **WEATHER**; **Windy**, **stormy**, **during**; **cold**; **dry**; **landwind**, **dry**; **north**, **on northern hemisphere** / **WOUNDS**

MODALITY

悪化 ☑ 冬、濡れること、外気、寒さ、冷氣、隙間風、寒く乾燥した気候、寒くなると、寒くなった後、太陽の暖かさ、暑くなると、恐怖、ショック、ショック後、不安、怒り、驚くこと、悲嘆、感情的ストレス、精神的ストレス、目覚めとき、触ること、わずかに触ること、屈むこと、座ること、起き上がること、激しい怒



Aconite napellus

り、音、午前5~9時、午後9時~午前5時、音楽、日光、重いものを持ち上げること、深呼吸、吸気、異物、歯の萌出、打撲、発汗中、嘔むこと、ベッドの中、上に昇る動作、書くこと、頭を包むこと、濡れること、足を濡らすこと、暑い気候、暑い湿気のある気候、仕事、火の熱、太陽の熱、タバコ、話すこと、座ってばかりの生活、座ること、暑い室内、日焼け、夏、春、起き上がること、妊娠、屈むこと、強い匂い、高山病、失恋、光、夕暮れ、過度の娯楽、地震、事故、外傷、イライラ、月経中、午前9時~正午、午後1~6時、午後6~9時、呼吸、労働、暗闇、包まれること、風邪の薬による抑制、歯の萌出、気温の低下、体を曲げること、入浴、頭部の温湿布、温湿布、冷湿布、室内の空気、ストレッチ、立つこと、くしゃみ、歩くこと、見下ろすこと、笑うこと、絶食、体を横に曲げること、泣くこと、叱責、圧迫、晴れの日、気温の低下、気候の変化、軽い労働、労働、脱衣、睡眠、何かを触ること、患部を伸ばすこと、患部を下にして横になること、眼を開けること、正午、音楽、ピアノ、楽曲、屈辱、体液の喪失、反射光、空腹、しゃっくり、腸内ガス貯留、放屁、排尿中、夕食、下に降りる動作、髪を切ること、体の一部が冷たくなること、鼻をかむこと、体を後に反らすこと、入浴、高い所に昇ること、人前に出ること、ひとりになること、暖かい空気、夜の空気

好転 ☑ 横になること、呼吸、湿った雨の日、暖かさ、温かさ、包まれないこと、まっすぐに座ること、起き上がること、休息、発汗、横になること、寒さ、歩くこと、熱、ワイン、放屁、げっぷ(おくび)、暗闇、眼を閉じること、深呼吸、体を折り曲げること、暖かい空気、海辺の空気、外気、冷氣、暖かく新鮮な空気、戸外の散歩、屈むこと、排便後、睡眠後、睡眠、座ること、擦ること、マッサージ、圧迫、吸気、食後、飲んだ後、体を後に反ること、頭部を包むこと、ストーブの熱、排尿後、ベッドから起き上がること、暖かい室内、立ち上がること、朝、午前5~9時、左下に横になること、堅い場所に横になること、リクライニングで横になること、

仰向けに寝ること、痰を吐くこと、下に降りる動作、朝食後、鼻をかむこと、患部を曲げること、体を前に曲げること、冷湿布、冷水浴

〈RANUNCULACEAE キンボウゲ科〉

キンボウゲ科には、次のような感覚があります。

〈感覚として〉

イライラした感じ、容易に興奮する、神経がむき出しのように過敏、病的に過敏、電気ショック、過度のイライラ、悲嘆・罪悪感・ショックを伴う怒り、困らせられた、苦惱、困らせられイライラした、侮辱された、煩わしい夢、鋭い・針で縫うような・深く刺すような・刺すような・突き刺すような痛み、破裂する

〈受動的反応として〉

麻痺、感覚鈍麻

〈能動的反応として〉

神経が張り詰めた状態、内なる葛藤、多くの感情がお互いに刺激し、1つが他のものより優位に立つ状態、身体化と身体精神化、噴出、くよくよする、情熱的、感情によって震える、長引いた緊張、精神的なものと同体的な症状が連係・交互に発現・抑制される、些細なものにも敏感

〈代 償〉

落ち着き、平静

(SANKARAN'S SCHEMA より; Dr. Rajan Sankaran's)

FOOD & DRINK

嫌悪: **ワイン**, **食物全般**, **コーヒー**, **牡蠣**, **水**, **アーティチョーク**

欲求: **酸味のある物**, **冷たい食物**, **冷たい飲料**, **冷水**, **ビール**, **ワイン**, **ブランデー**, **ウイスキー**, **スパイスの効いた味の濃い食物**, **魚**, **氷水**, **キャベツ**, **苦い食物**, **苦い飲料**, **アルコール飲料**

悪化: **酸味のある物**, **冷たい食物**, **冷たい飲料**, **冷水**, **ビール**, **ワイン**, **水**, **温かい食物**, **酢**, **甘い物**, **脂**

っこい物, アルコール飲料, 刺激物, スープ, 豚肉の匂い, 豚肉, 牛乳・乳製品, 果物, 食物全般の匂い, パターン, プイヨンスープ, パン

好転: ワイン, アルコール飲料, コーヒー, 刺激物, スープ, 牛乳・乳製品, 冷たい食物, 氷水

RELATIONS

Antidoted by: acet-ac., alco., bell., berb., camph., cham., cit-l., coff., nux-v., par., petr., sep., sulph., verat., vineg.

Followed well by: Abrot., aloe, am-c., anthraci., apis, arg-n., Arn., Ars., art-v., arum-t., BELL., benz-ac., brom., BRY., cact., calc., calc-i., Cann-s., canth., Caust., cham., chin., chinin-sal., cina, cocc., Coff., colch. coloc., cop., crat., cupr., dig., dol., eucal., euph., Ferr-p., gels., glon., HEP., hyper., ign., ille., Iod., Ip., jac-g., kali-bi., kali-br., kali-c., kali-i., kali-n., kalm., led., MERC., merc-c., mill., naja, nat-s., nit-ac., nux-v., op., Phos., plb., Puls., rhus-t., sang., sep., sil., Spig., SPONG., SULPH., thyr., Verat., verat-v.

Follows well after: arn., coff., sulph., verat.

Complementary remedies: Arn., ars., bell., berb., Bry., Calc., Caust., coff., HEP., ip., kali-c., LYC., MERC., mill., Nux-v., phos., PULS., RHUS-T., Sep., Spong., sulfon., SULPH.

Inimicals: sec.



Aconitum chinense



Aconitum japonicum subsp. japonium

Similar: arn., ARS., BELL., BRY., CALC., cann-i., CHAM., Chin., cimic., Cocc., coff., Dulc., Hep., Ign., Kali-c., LYC., MERC., Nat-m., NUX-V., PHOS., podo., PULS., RHUS-T., SEP., Sil., Staph., SULPH., Verat.

〈漢方薬としての利用ならびに近縁種の薬草〉

漢方薬: 附子(ぶし), 烏頭(うず), 天雄(てんゆう), 側子(そくし), 漏藍子(ろうらんし)

漢方ではトリカブトの根を薬用に用います。トリカブトの根は、紀元前から中国では「堇」, 「烏喙」, 「天雄」などと称され、利用されてきました。『馬王堆医書』では、烏豕(うぎ), 『武威医簡』『居延漢簡』『敦煌漢簡』などでは、烏喙, 天雄, 付子などと称して、治療薬として記載されています。『神農本草経』の下品には、附子, 烏頭, 天雄の3品として記録があり, 「附子, 味辛温, 主風寒, 欬逆, 邪気, 温中, 金創, 破癥堅, 積聚, 血瘕, 寒湿, 拘攣, 膝痛不能行步, 生山谷」, 「烏頭, 味辛温, 主中風, 惡風, 洗出汗, 除寒湿痺, 欬逆上気, 破積聚, 寒熱, 其汁煎之名射罔, 殺禽獸, 一名奚毒, 一名即子, 一名烏喙, 生山谷」, 「天雄, 味辛温, 主大風, 寒湿痺, 歷節痛, 拘攣緩急, 破積聚, 金瘡, 中風, 欬逆上気, 強筋骨, 軀身健行, 一名白暮, 生山谷」などの効能が記されています。これらの記述から、裏を温めて、体の中の寒を取り除き、痛みや停滞状態を改善する薬効があることがわかります。これらの記述を広い視野で見るとホメオパシーの薬効との関連性が見えてきます。また『名医別録』には側子が附子の大きいものとして記



Aconitum carmichaeli



Aconitum chinense 若葉

載があります。側子は子根の非常に細い鬚根, 漏藍子は小さくて籠の目からも漏れてしまうものを言います。

附子は子根, 烏頭は母根, 天雄は母根と子根の2説がありますが, 子根のない母根を指すとの説もあります。宋の楊天恵は、『彰明附子記』に栽培や品質に関する詳細な記録を記載しています。彰明という地区は, 現在の四川省明県にあたり, 現在, でもこの地方では附子の栽培が盛んです。栽培に関しては, その毒性の強さから, 宋の時代から細心の注意を払って, 栽培や修治法を一定にして品質安定化が行われてきました。現在, 漢方薬として市販されている附子は, そのほとんどが栽培したものになっています(現在は商業的には, 減毒しないでそのまま乾燥させたものを烏頭, 減毒のため修治加工したものを附子と呼んでいます)。

主な中国産の附子は, カラトリカブト *Aconitum carmichaeli* Debx. の子根を乾燥したものです。

・Aconitum carmichaeli Debx.

この植物は, 草丈60~150cmの多年生草本です。塊根は, 通常2~3個が連生しています。主根は, 細長い円錐形で, 側根は短い円錐形をしています。

附子の副作用

減毒された附子でも, 中毒は報告されています。附子中毒を33例集めた報告によると, 中毒量は生薬として0.7g~6.0gでした。そのうち1g以下で発症した例は9例(27%)ありました。中毒症状としては, 口唇周囲のしびれ, 胸部から心窩部の不快感, 動揺感, 頭痛, 血圧上昇, 吐き気, 嘔吐などがありました。いずれも減量や投薬中止後に改善しています。中毒の原因としては, 煎じ時間の不足, 方剤の変更, 季節要因, 体調などが考えられます。附子は, 寒冷に対して抵抗性が増すことが示唆されており, ある研究によると中毒症状は温度の上昇に従って顕著に現れることが確認されています。マウスを使った経口投与による附子の急性中毒量試験では, 日本産の附子では0.5~1.8g/kg, 中国産附子では5.5g/kgであったと報告されています。

修治法

それぞれの修治法によってさまざまな名称があります。

「干附子, 川附子, 川烏頭」: そのまま乾燥したものの「塩附子」: 新鮮な塊根を洗浄した後に, 毎日がり水または塩水につけ, 毎日取り出して少しずつ陰干しする時間を長くしていきます。附子の表面に塩の結晶(塩霜)が十分に出て硬化してきた半乾燥品。II 瓣附子, 瓜片III: 外皮をはぎ二縦割して内部に水分が浸透するまでがり水につけてから, 4~6時間煮沸(または6~8時間蒸す)して乾燥したものを



漢方薬「炮附子」

「順黒片, 黒順片, 熟附片」: 外皮をつけたまま輪切りにして, がり水につけてから, 塊根の中心部まで軟らかくなるように煮た後で, さらに水に浸して, 約0.5cmの厚さの片に縦切りして, さらに表面に油分が出て光沢が出るまで蒸したあとに乾燥させたもの

「白附片」: 順黒片を硫黄で白く燻蒸して晒したもの

「頂炮附」: 順黒片をあぶったもの。「卦附片」: がり水につけてから, 塊根の中心部まで軟らかくなるように煮た後で, さらに水に浸して皮を取り除き, 縦に切ってカラメルなどに4~7日浸し, その後に12時間ほど蒸してから, 天日乾燥させたもの。

「炮附片, 炮附子」: 内部に水分が浸透するまでがり水につけてから, 4~6時間煮沸(または6~8時間蒸す)して, 内部に白芯がなく, 舐めると舌の麻痺感覚がわずかになった状態のものを乾燥したもの。炮附子は日本での名称で, 中国では制川烏と称します。

これらの中国産のほとんどは, 四川省明県と江油で栽培されたものです。日本には, 新潟県や福井県で生産される「白川附子」と称されるものがあります。これは炮附子の代用品とされますが, 石灰で減毒しており, 毒性が比較的に強いと言われています。

漢方では, 腎陽不足, 四肢厥冷, 腹部冷痛, 陽痿頻尿, 亡陽虚脱, 陽虚水腫, 風寒湿痺, 関節疼痛の虚寒に用いられます。

主な配合

トリカブトが配合されている主な漢方薬には, 桂枝加朮附湯, 桂枝加苓朮附湯(関節痛や神経痛), 牛車腎気丸, 八味地黄丸(易疲労, 四肢が冷え, 尿量減少または多尿で時に口の渇きがある次のような諸症状: 腰痛, しびれ, 下肢痛, 老人のかすみ目, かゆみ(搔痒), 排尿困難, 頻尿, むくみなど), 大防風湯, 桂姜棗草黄辛附湯(神経痛, 知覚麻痺), 小續命湯, 真武湯, 甘草附子

湯、附子梗米湯、附子湯、桂枝加附子湯、桂枝附子湯、四逆湯（四肢の冷え、高齢者の感冒）、桂枝芍薬知母湯（関節炎、知覚麻痺）、麻黄細辛附子湯、薏苡附子敗醬散などがあります。

野生品

野生品は、価格も高く、「草烏頭」（そううず）と総称されています。ほかに、「草烏」「烏夷」「金牛七」「大草烏」「子黒牛」「血烏」「黄草烏」「藤草烏」「蔓草薬」「火焰子」「鉄棒槌」などの呼び名があり、それぞれ産地や種類によって異なります。

漢方で使用する野生種には、

Aconitum kusnezoffii Reichb. (黒龍江)

Aconitum paniculigerum Nakai (東北)

Aconitum artemisiaefolium Bar. et Skv. (遼寧)

Aconitum taibeicum Hand-Mazz. (陝西)

Aconitum transsectum Diels (雲南)

Aconitum stylosum Stapf. (雲南)

Aconitum karakolicum Rap. (新疆)

Aconitum soongaricum Stapf. (新疆)

Aconitum hemsleyanum Pritz. (四川、湖北、湖南、陝西)

Aconitum hemsleyanum Pritz. var. *circinatum* W.T. Wang (四川)

Aconitum vilmorinianum Kom. (雲南、四川)

Aconitum delavayi Franch. (雲南)

などがあります。これらの漢方には、母根や子根が混ざっています。

その他の薬用とされる種類には次のようなものがあります。

・*Aconitum albo-violaceum* Kom.

この植物は中国の東北地方を中心に、山地の低木林に自生します。茎は巻きつき性で、長さが1~3mほどあります。この植物を中国では両色烏頭と呼び、夏に採取した全草または根を漢方薬として利用します。主に、風痺・湿痺の痛みの治療に用いられます。また、漢方薬「秦艽」「黒大朮」として本来の「秦艽」(*Gentiana*属の植物)の異物同名品として用いられることがあります。

・*Aconitum ambiguum* Reichb.

この植物の塊根は、倒円錐形または紡錘状円錐形で、外皮は茶色です。草丈は、60~120cmの多年生草本です。内モンゴル自治区の大興安嶺北部、黒龍江省北部に自生しています。モンゴル医学では、この植物の塊根を関節炎、リウマチ、手足の痙攣の治療に用います。また、葉を胃腸炎、菌痛、ジフテリアの治療に用います。

・*Aconitum anthora* L. (写真)



Aconitum anthora

この植物も、ホメオパシー薬として使用されています。オーストリアに多く自生する種です。花の色は黄色です。ホメオパシー薬は、この植物の花と根からつくられます。この根は、他の*Aconitum*種よりも苦味成分がより少ないのが特徴です。Heinrichによってブルーピングされています。(Journal f. Pharm. Tox., u. Therap. I. 388).

・*Aconitum atrox* (Bruhl.) Mukherjee

・*Aconitum balfourii* Stapf.

・*Aconitum bisma* (Buch.-Ham.) Rapaics

この植物の塊根は、インドでPrativishaと称し、胃腸疾患の治療に用いられます。*Aconitum palmatum* D.Donと近縁種、または同じ種とも言われています。

・*Aconitum brachypodum* Diels

この植物の塊根はニンジン型で、長さ5~7cm、太さ5~7mmです。草丈は40~80cmです。中国では短柄烏頭と呼ばれています。性味は、苦、麻、温、大毒。主な効能は、消炎、鎮痛作用があり、風邪を去り、湿邪を除きます。上記の6つ同様に、II雪上一枝蒿とも称されます。主に外傷、打撲、リウマチ、菌痛の治療に用います。外用薬としては、15gの修治した根を500mlの酒につけた薬酒を、骨折、捻挫、脱臼、炎症性腫脹、ただれ、できものなどの患部につけます。

・*Aconitum bullatifolium* Levl.

この植物の塊根は、雲南省で「小白撐」、「黄蠟一枝蒿」と呼ばれ、駆瘀血や鎮痛薬として使用されています。

・*Aconitum carmichaeli* Debx. var. *hwangshanicum* W.T.Wang et Hsiao.

この植物は、カラトリカブトの亜種で、中国では「黄山烏頭」と称します。この塊根は、風邪を去り、湿邪を

除き、寒邪を散らし、鎮痛作用があります。主に、関節炎、神経痛、リウマチ、半身麻痺、四肢の痙攣、打撲の疼痛、胃部の冷え込みと痛みなどに用います。また外用薬として、菌痛や局所麻酔に用います。

・*Aconitum campylorrhynchum* Hand. Mazz.

この植物は、中国の四川、甘粛省の低木林に自生しています。茎は巻きつき性で、長さは1~2mです。塊根はニンジン形です。この植物は、中国で湾喙烏頭(わんかいうず)と呼び、夏に採取した塊根を漢方薬として利用します。性味は、辛、微苦、温。主な効能は、風邪を去り、寒邪を散らし、活血し、鎮痛作用があります。主にリウマチ、関節炎、打撲傷などの治療に用いられます。

・*Aconitum chasmanthum* Stapf.

この植物の塊根は、鎮痛、感情を和らげる、発汗、利尿、刺激、鎮静作用などがあります。塊根には約3%、多種のアルカロイドが含まれています。根は、秋の地上部分が枯れた直後に採取されます。非常に強い毒性があります。

・*Aconitum chiisanense* Nakai チイサントリカブト

この植物は、韓国固有のトリカブトです。塊根は消化不良、神経痛、リウマチ、脳卒中などの治療に用いられます。

・*Aconitum chinense* Siebold & Zucc. ハナトリカブト

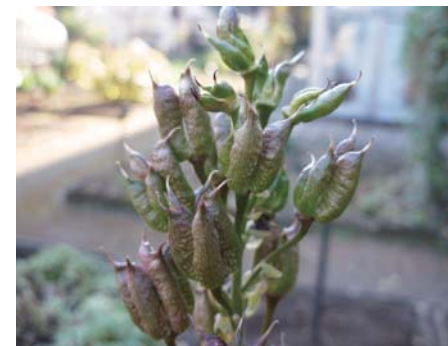
この植物の塊根は、鎮痛、感情を和らげる、発汗、利尿、刺激、鎮静作用などがあります。非常に強い毒性があります。

・*Aconitum columbianum* Nutt.

この植物の塊根は、心臓と神経系の鎮静に用いられます。非常に強い毒性をもっています。

・*Aconitum coreanum* (Lev.) Pap. キバナトリカブト

この植物は、草丈30~100cmの多年生草本です。塊根は紡錘形で、長さ2.5~3.0cmです。萼片は5枚で、薄



Aconitum chinense 花後

黄色で外面に微柔毛が密生しています。朝鮮半島から中国東北地方に分布しています。この植物の塊根は、漢方薬「白附子」「関白附」として使われます。風痰を除き、寒湿を逐う効能があります。主に、片頭痛、顔面神経麻痺、破傷風、不全麻痺などに用いられます。白附子は、異なる起原植物を有し、サトイモ科の多年草である独角蓮 *Typhonium giganteum* の塊茎を再白附と称し、白附子として用いられることがあります。こちらは、より風痰を除く作用が強く、とくに痙攣の治療に適するとされています。再白附の効能は、天南星に似ています。

・*Aconitum columbianum* Nutt.

この植物は、ホメオパシー薬として使用されています。

・*Aconitum deinorrhizon* Stapf.

この植物は、ヒマラヤ山脈の標高3000~4500mの山岳地に自生しています。塊根と葉は、急性の頭痛、リウマチなどの治療に用いられています。

・*Aconitum delphinifolium* DC.

この植物は、カナダのアメリカ先住民セイリッシュ族が、さまざまな治療に用いてきたとの記録がありません。

・*Aconitum dienorrhizum* Stapf.

この植物は、医学的な治療に使用されていましたが、詳細はわかっていません。非常に強い毒性をもっています。

・*Aconitum falconeri* Stapf.

この植物は、草丈1mの二年生草本です。ヒマラヤ山脈ガルワール地方に自生しています。

この植物の根は、神経系疾患、発熱性疾患、リウマチ、下痢、皮膚疾患などの治療に用いられてきました。

・*Aconitum ferox auct non Wall. ex Seringe.*

この植物の塊根は、チベット医学で使われています。鎮痛、抗炎症、抗リウマチ、駆虫作用などがあります。関節炎や痛風などの痛みを伴う疾患や、寄生虫や細菌などの感染症、体温の低下、麻痺などに使用されます。

・*Aconitum fischeri* Rehb.

この植物は草丈100~150cmの多年生草本です。この塊根は鎮痛、抗関節炎、緩下、発汗、利尿、鎮静、刺激作用などがあります。秋に地上部分が枯れると同時に採取されます。非常に強い毒性があります。漢方では主に風痺、寒痺、湿痺、咳逆、気の上昇、化膿性のできもの、リンパ節結核、痰癆などの治療に用いられます。

この植物は、北米ではロッキー山脈に見られ、アメリカンアコナイトと呼ばれています。

・*Aconitum fischeri* Reichb. カムチャッカプシ

この植物の塊根も、薬用のjapanese aconiteとして

市場に出ることがあります。この植物の塊根も、昔アイヌ民族が熊狩りに使うための矢毒に使った、代表的なトリカブトの1つとして有名です。

・ **Aconitum fischeri** Rehb. var. *arcuatum* (Maxim.) Regel

この植物は多年生草本で、塊根は円錐形です。中国の吉林、黒龍江省東部にかけての低山の林や草地に自生しています。この植物は中国では湾枝烏頭と呼び、塊根を漢方薬として利用します。主に、風痺、寒痺、湿痺、関節炎、胸腹の冷えと痛みなどの治療に用いられます。

・ **Aconitum flavum** Hand Mazz.

この植物は、草丈40cmの草本です。茎は直立して、通常は分枝しません。上部だけに短く弯曲した柔毛がまばらに生えています。秋に採取された塊根は、陝西省や四川省で「鉄棒錘」「鉄牛七」「三軋半」などといい、駆瘀血や鎮痛、消炎薬として用いられます。主に、関節炎、リウマチ、腰痛、腿の痛み、打撲傷、リンパ節結節、化膿巣、腫れ物などの治療に用いられます。また外用薬として、すり潰したものを患部につけます。

・ **Aconitum forrestii** Stapf.

この植物は、塊根がニンジン形をしています。海拔3000mの高山に自生しています。この植物は、中国では麗江烏頭と呼び、秋に採取した全草を漢方薬として利用します。塊根は主に、リウマチ、関節炎、打撲傷などの治療に用いられます。また外用薬としても、患部に使われます。全草は、シラミの駆除にも使われます。根には、yunaconitine, crassicauline Aなどを含みます。

・ **Aconitum fortunei** Hemsl.

この植物は、草丈1mほどの多年生草本です。ヒマラヤ山脈に自生しています。この塊根は、リウマチ、関節炎、捻挫、脳振盪などの治療に用いられます。煎じ液は外用薬となります。

・ **Aconitum fusungense** S.H.Li et Y.H.Huang

この植物は、草丈80~150cmの多年生草本です。塊根は円錐形です。この植物は、中国の吉林省の撫松地区に多く自生しているために、撫松烏頭と呼ばれています。主に、風痺、寒痺、湿痺、関節炎、胸腹の冷えと痛みなどの治療に用いられます。

・ **Aconitum gammiei** Stapf.

この植物の根は、健胃薬となります。根でつくったジュースは、胃痛の治療に使われます。非常に強い毒性があります。

・ **Aconitum gymnandrum** Maxim.

この植物は、1年生草本です。チベット、四川、青海、甘粛の各省の草地に自生しています。草丈は、25~100cmです。この植物は、露蕊烏頭(ろずいうず)と呼

ばれ、開花期に花と葉を採取し、秋に根を採取して、漢方薬として利用します。主に、花を麻疹の治療に、葉は駆虫薬として内用と外用に、根は関節炎、リウマチなどの治療に用いられます。

・ **Aconitum hemsleyanum** Pritz.

この植物の茎は巻きつき性で、分枝します。この塊根を7~9月に採取したものを、浙江、江蘇省などで、「藤烏頭」「血烏」「蔓烏頭」などといい、漢方薬として用いられています。主な効能には、抗痙攣、鎮痛、消炎、降圧、利尿、発汗作用などがあります。主に足の痛み、腰の痛み、関節痛、打撲、膿瘍、腫れ物などの治療に用いられます。

・ **Aconitum heterophyllum** Wall.

この植物の塊根は、鎮痛、抗炎症、抗周期性、催淫、収斂、胆汁排出促進、解熱、強壮作用などがあります。インドでは、この根を消化不良、下痢、咳の治療に使用します。またこの根は、サソリに刺された場合やヘビに咬まれた場合のほか、熱性伝染病や消化器系の炎症性疾患などにも用いられます。根は、秋に地上部分が枯れた直後に採取するのが最もよいとされています。非常に毒性が強いため、扱いには注意が必要です。また、チベット医学では、Bon-na-dkar-po, suma-atibasa, sukulagana, bangura, gonobalba, rustibasa, samakandra, bisala, asatri, sangiなどと称して使われています。性味は寒で、消化促進、駆風、kphaとpittaを緩和する作用があります。主に、下痢、赤痢、寄生虫感染の治療に用いられています。

・ **Aconitum jaluense** Kom. コウライブシ

この植物は、韓国固有のトリカブトです。塊根は消化不良、神経痛、リウマチ、脳卒中などの治療に用いられます。

・ **Aconitum japonicum** Thunb. オクトリカブト

このトリカブトは日本産です。主に北海道、東北、北陸地方に分布しています。この植物の塊根の乾燥したものを漢方薬「草烏頭」、塩水に浸した後に石灰をまぶして乾燥させたものを「白河附子」として治療に用います。このトリカブトはホメオパシー薬にもなっています。

また以下の亜種も同様に薬用として用いられます。

Aconitum japonicum Thunb. subsp. *ibukiense* (Nakai) Kadota (*A. japonicum* var. *eizanense* Tamura) キタヤマブシ

Aconitum japonicum Thunb. subsp. *napiforme* (Lev. et Van't) Kadota タンナトリカブト

Aconitum japonicum Thunb. subsp. *subcuneatum* (Nakai) Kadota オクトリカブト

・ **Aconitum japonicum** Thunb. subsp. *maritimum*



(A)



Aconitum japonicum

(Nakai ex Tamura et Namba) Kadota

この植物は、関東地方、中部地方の山地の林内や林縁に生える多年性草本です。この塊根も附子として、使われていたことがあります。

・ **Aconitum kashmericum** Stapf. ex Coventry

この植物は、草丈約30cmです。インド原産です。この植物の根には、atisin, hetraisine, heterophyllinなどが含まれています。主に発熱性疾患、とくにマラリア感染後の衰弱などの治療に用いられます。

・ **Aconitum kirinense** Nakai

この植物は、草丈約1mの多年生草本です。根は直根です。この植物は、中国で吉林烏頭と呼び、秋に採取した根を漢方薬として使用します。主な効能には、風邪・寒邪・湿邪を除き、鎮痛、麻酔、殺虫作用があります。主に、関節炎、リウマチ、神経痛、カシン・ベック病、手足の痙攣、冷えによる腹痛などの治療に用いられます。外用薬としても、化膿性のでき物や歯痛に使われます。

・ **Aconitum komatsui** Nakai ナンタイブシ

この植物は、日本の関東地方北部から中部地方にかけて自生する多年生草本です。草丈は、80~180cmです。茎は曲がって、つる性となることもあります。日光の男体山に多く自生するために、この名称がつけられています。この植物の塊根も漢方薬として用いられることがあります。

・ **Aconitum kongboense** Lauener

この植物は多年性草本で、草丈約1.8mになります。

塊根はほぼ円柱形で、長さは約8cmです。花の色は、白か薄い紫色です。この塊根は、チベットでbon-na-nag-po lo-ma phra-waといい、消炎鎮痛薬として用いられます。主な効能は、風邪を去り、湿邪を除き、消炎、鎮痛作用があります。打撲傷、関節炎、リウマチ、歯痛などの治療に用いられます。また外用薬として、酒に浸したものを骨折や捻挫などの患部に塗ります。

・ **Aconitum kongboense** Lauener var. *polycarpum* W.T.Wang

この植物は、草丈約180cmになります。塊根はほぼ円柱形です。茎と花序は反曲した短い柔毛に覆われ、通常茎は多数分枝します。中国では、この植物を多果工布烏頭と呼びます。漢方やチベット医学で使います。主に、打撲傷、関節炎、リウマチ、歯痛などの治療に用いられます。この生薬15gを500mlの酒に10日間漬けたものは外用薬として、打撲傷、毒虫や毒ヘビの咬傷に塗ります。

・ **Aconitum kongboense** Lauener var. *villosum* W.T.Wang

この植物は、草丈120~180cmの多年生草本です。塊根はほぼ円柱形をして、長さは約8cmです。開花期には、白色または薄紫色の萼と上萼片をもつ花が、約40cmの円錐花序につけます。この植物は、中国のチベット東部から四川省西部にかけての高山の低木林の茂みに自生しています。中国では、この植物を展毛工布烏頭と呼び、秋に採取した塊根を漢方薬として利用します。性味は、苦、辛、温。主な効能は、風邪を去り、湿邪を除き、抗炎症、鎮痛作用などがあります。主に、打撲傷、関節炎、リウマチ、痛風、歯痛などの治療に用いられます。また外用薬として、骨折や捻挫の際に、酒剤にして患部に塗ります。

・ **Aconitum koreanum** R. Raymond

この植物は、草丈1mほどの多年生草本です。韓国に自生しています。塊根は、鎮痛、強心、子宮刺激薬などとして利用されます。

・ **Aconitum kusnezoffii** Reichb.

この植物の塊根も漢方では、黒龍江で「草烏頭」とされています。性味は、辛・苦・熱。主な効能は風邪、湿邪を取り除き、寒邪を去り、痛みを止めます。主に風痺、寒痺、湿痺、四肢の関節痛の治療に内服として用います。また外用薬として、体表部の悪性腫瘍や疥癬感染に用います。

モンゴル伝統医療では、塊根を「ボンア」と称し、他の生薬と配合して、細菌性腸炎、インフルエンザ、腫瘍、リンパ腺腫脹、丹毒、痛風、リウマチ、神経痛、腰痛、脳卒中などの治療に用いられています。葉を乾燥させたものは、「ボンアン・ナプチ」と称し、抗菌、消

炎、解熱、鎮痛などの効能があります。他の生薬との配合に使われ、細菌性腸炎、ジフテリア、炭疽などの場合の下剤や、上部気道感染症の治療薬に配合されています。乾燥した花序は、「ボンアギン・ツツグ」と称し、抗菌、消炎、清熱、鎮痛などの効能があります。細菌性下痢、黄疸、肝炎などの治療薬に配合されています。乾燥した芽は、「ボンアンギン・ソヨー」と称します。初夏までの草丈15cm以内のものを夕方前までに採取します。抗菌、消炎、解熱、鎮痛などの効能があります。

・ *Aconitum loczyanum* R.Raymund レイジンソウ, 伶



Aconitum loczyanum (A)



Aconitum pterocaulum (A)



Aconitum pterocaulum

(A)

人草

この植物は、草丈80~130cmの多年生草本です。山中のやや湿った場所に自生しています。根生葉には、長い葉柄があります。日本古来の宮廷音楽で雅楽を演奏する奏者を伶人といい、この伶人が被る冠がこの花と似ていることから、伶人草と呼ばれます。この根は、韓国で漢方薬として使用され「秦艽」といいます。日本では、関東地方以西に分布しています。関東から東北にかけて多く自生するアズマレイジンソウ *Aconitum pterocaulum* Koidz. とは、花柄に出る毛の形状で区別します。

・ *Aconitum longecassidatum* Nakai

これら2つの植物の根も、漢方薬「秦艽」「黒大艽」として本来の「秦艽」(*Gentiana*属の植物)の異物同名品として用いられることがあります。

・ *Aconitum macrorhynchum* Turcz. f. *tenuissimum* S. H. Li et Y.H.Huang

この植物は、中国の内モンゴル自治区の大興安嶺、呼倫貝爾盟などに自生しています。草丈30~100cmの多年性草本です。この植物は中国で匍枝烏頭と呼ばれ、秋に採取した塊根と葉を、漢方薬として使用します。性味は、辛、苦、温。主な効能は、風邪を除き、寒邪を散じます。主に、リウマチや関節炎、筋肉痛の治療に用います。

・ *Aconitum maximum* Pall. ex DC. オオチシマトリカブト

サハリン、千島、カムチャッカ、アラスカ原産です。この植物の塊根も、薬用のjapanese aconiteとして市場に出ています。また、アメリカ先住民のアレウト族も、薬用に使用していたらしいとの記録が残されています。

・ *Aconitum maximum* subsp. *Kurilense* (Takeda) Kadota シコクトリカブト

北海道東部と色丹島に分布しています。この植物の塊根も、薬用のjapanese aconiteとして市場に出ています。

・ *Aconitum monanthum* Nakai

この植物は、草丈12~30cmと小さめの多年生草本です。塊茎はニンジン形をしています。中国の吉林省の海拔1200~2600mの高地の草地に自生しています。中国ではこの植物を高山烏頭と呼び、秋に掘り出した塊根を漢方薬として使います。主に、風痺、寒痺、湿痺、関節炎、リウマチ、胸腹の冷えと痛み、寒痛、麻酔などに用いられます。

・ *Aconitum naviculare* Stapf.

この植物の全草は、チベットで「ツァガン・ボンア」「ボン・ダカー」などと称し、解熱、消炎、利湿薬とし

て、胃炎や肝炎、腎炎、腸炎、発熱性疾患、頭痛、黄疸、食中毒などの治療に用いられます。

・ *Aconitum ochranthum* Mey.

この植物の根と茎、葉は漢方で「牛扁」といい、殺虫薬としていましたが、現在ではほとんど使用されていません。

・ *Aconitum orientale* Mill.

この植物の根の乾燥したものは、感情を和らげ、発汗、利尿作用があります。非常に強い毒性があります。

・ *Aconitum palmatum* D.Don

この植物の根は、毒性がほとんどないとされています。根は、強壯薬として用いられています。また抗周期性もあります。リウマチや下痢の治療に使用されます。

・ *Aconitum paniculatum* Lam.

この植物は、ヨーロッパ原産です。この植物から抽出されたフラボノイド配糖体は、抗酸化作用があります。

・ *Aconitum pendulum* Busch

この植物は、草丈30~100cmの草本です。塊根は倒円錐形です。中国のチベット、雲南、四川省の高山に自生しています。この植物を中国では、鉄棒錘(てつぼうづい)と呼び、秋に採取した塊根を漢方薬として利用します。性味は、苦、辛、温。主に、打撲傷、骨折、関節炎、リウマチ、腰痛、坐骨神経痛、しもやけなどの治療に用いられます。

・ *Aconitum polyschistum* Hand Mazz.

この植物の塊根は、陝西省や四川省で「鉄棒錘」「鉄牛七」「三転半」などといい、駆瘀血や鎮痛、消炎薬として用いられます。

Aconitum brachypodum Diels. var. *crispulum* W.T.Wang

Aconitum brachypodum Diels. var. *laxiflorum* Fretcher et Lauener

Aconitum bullatifolium Levl.

Aconitum szechenyianum Gay.

Aconitum flavum Hand Mazz.

Aconitum subrosulatum Hand Mazz.

この6つの植物の塊根は、漢方薬としてⅡ雪上一枝蒿」といい、鎮痛、消炎薬として、外傷、骨折、打撲、歯痛、リウマチなどに用いられます。

・ *Aconitum pulchellum* Hand Mazz.

この植物は、草丈6~30cmとトリカブト属の中では小さめの草本です。塊根は小さく、倒円錐形です。高山の草地や低木の茂みに自生しています。この植物は、中国で美麗烏頭と呼ばれ、塊根は、雲南・四川省で「小白撐」「黄蠟一枝蒿」と称します。主に、風邪を去り、湿邪を除き、痰を除きます。主に、関節炎、リウマチ、

脳卒中後の半身不随の治療に用いられます。また外用薬として、化膿性のでき物、腫れ物などの治療に用います。

・ *Aconitum pulchellum* Hand Mazz. var. *hispidum* Lauener

この植物は、草丈6~30cmとトリカブト属の中では小さめの草本です。塊根は小さく、倒円錐形です。中国のチベットと雲南省の高山の草地に自生しています。この植物は、中国で毛弁美麗烏頭と呼び、主に関節炎、リウマチ、脳卒中後の半身不随の治療に用いられます。また外用薬として、化膿性のできもの、腫物などの治療に用います。

・ *Aconitum pulchellum* Hand Mazz. var. *racemosum* W.T.Wang

この植物は、草丈6~30cmとトリカブト属の中では小さめの草本です。塊根は小さく、倒円錐形です。雲南省西北部の高山に自生しています。中国では、この植物を長序美麗烏頭と呼び、主に喉の疾患、消耗性疾患、発熱性疾患、食中毒、トリカブト中毒などの治療に用いられます。

・ *Aconitum racemosum* Fr. var. *grandibracteolatum* W.T.Wang

この植物は、高山の断崖に自生し、中国四川省では巨苞烏頭と呼ばれ、秋に採取したその塊根を漢方で「岩烏頭」(がんうず)と称します。主な効能は、活血し、風邪を去り、湿邪を除き、瘀血を散らします。主に、打撲傷、関節炎、リウマチの治療に用いられます。

・ *Aconitum raddeanum* Regel

この植物は、草丈約1mの多年生草本です。茎の上部は、巻つき性で分枝します。この植物は、中国で大苞烏頭と呼ばれ、秋に採取した根を漢方薬として利用します。性味は、辛、温。主な効能は、風邪と湿邪・寒邪を除き、鎮痛、麻酔、殺虫作用があります。主に、神経痛、風痺、湿痺の痛み、手足の痙攣、冷えによる腹痛などの治療に用いられます。外用薬としては、化膿性のでき物などの治療に使われます。

・ *Aconitum rotundifolium* Kar. & Kir.

この植物は、ロシア、中央アジア、インド、アフガニスタンにかけて自生する多年生草本です。この植物には弱い抗腫瘍活性があります。チベット医学では、根のエキスを激しい頭痛の治療薬として微量内服します。

・ *Aconitum sachalinense* Fr. Schum. カラフトブシ

この植物の塊根も、薬用のjapanese aconiteとして市場に出ることがあります。この植物の塊根は、昔アイヌ民族が熊狩りに使うための矢毒に使った、代表的なトリカブトの1つとして有名です。

・ *Aconitum sachalinense* subsp. *yezoensis* (Nakai) Kadota (*A.yezoensis* Nakai) エゾトリカブト

この植物の塊根も、薬用のjapanese aconiteとして市場に出ることがあります。この植物の塊根は、昔アイヌ民族が熊狩りに使うための矢毒に使ったものとして有名です。1763年の『物類品鑑』(ぶつるいひんしつ)の中で、阿部照任(将翁)が江戸幕府の命令により、享保年間(1716~1735)に採薬使として蝦夷地を訪れた際に、このエゾトリカブトを得たとの記載があります。

・ *Aconitum scaposum* var. *hupehanum* Reipaics.

この植物は、中国の雲南、四川、湖北、江西、湖南、甘肅、陝西の各省の林や草地に自生しています。草丈は、35~70cmです。根はほぼ円柱形です。この植物は、中国で等葉花葶鳥頭(とうようかていこうず)と呼ばれ、秋に採取した根を漢方薬「活血蓮」(かっけつれん)と称します。性味は、微苦、甘、平。主な効能は、活血して瘀血を散らします。主に、打撲傷、骨折時の腫れと痛みの治療に用いられます。

・ *Aconitum sczukini* Turcz.

この植物は多年生の巻きつき性草本で、茎の長さは4mになります。塊根は、卵形から紡錘形です。この植物は、寛葉蔓鳥頭と呼ばれ、6月から9月に掘り出した塊根を「草鳥頭」(そうこうず)として利用します。

・ *Aconitum septentrionale* Koelle. (写真)

この植物は、ホメオパシー薬として使用されています。この植物は、ヨーロッパ北方、とくにスイスの丘陵地に多く自生しています。ホメオパシー薬は、根からつくられます。

・ *Aconitum sibiricum* Poir.

この植物は、ホメオパシー薬として使用されています。この植物は、ヨーロッパ北方、とくにスイスの丘陵地に多く自生しています。ホメオパシー薬は、根からつくられます。

・ *Aconitum sinomontanum* Nakai アズマレイジンソウ

この植物の塊根は円錐形で、成長した大きいもので



Aconitum septentrionale

は網状のコレク層があるので、「麻布七」と呼ばれています。根生葉は1枚で、長い葉柄があります。茎生葉は上にいくほど小さくなり、葉柄はありません。夏から秋にかけて塊根を掘り起こします。この植物の根は、陝西や貴州などで、「麻布七」「麻布袋」「破骨七」「七連環」などといい、駆瘀血、鎮痛薬として用いられます。主に風邪、湿邪による下肢痛、胃痛、打撲傷などの治療に用います。

・ *Aconitum spicatum* (Bruhl) Stapf.

この植物は、草丈2mになる二年生草本です。ネパール、ブータン、チベット、インドにかけて自生しています。この植物の塊根には、治療に有用なアルカロイドが含まれています。

・ *Aconitum sungpanense* Hand Mazz.

この植物は、主に陝西、甘肅、青海、四川各省に自生しています。野生品は、「草鳥頭」と称します。また栽培品は、「松藩鳥頭」「金牛七」などとも称します。この植物の塊根は秋に採取し、洗浄してから、鬚根を取り除きます。甘草の煎じ液に浸した後に、炒ってから用います。内服では、主に関節炎、リウマチ、打撲などの治療に用いられます。外用薬としては、悪性腫瘍、腫れ物の治療に用いられます。

・ *Aconitum sungpanense* Hand Mazz.

この植物の塊根は、陝西省で「火焰子」「蔓鳥頭」「羊角子」といい、鎮痛、鎮痙、麻酔薬として用いられます。

・ *Aconitum szechenyianum* Gay.

この植物の塊根は、陝西省や四川省で「鉄棒錘」「鉄牛七」「三転半」などといい、駆瘀血や鎮痛、消炎薬として用いられます。

・ *Aconitum tanguticum* (Maxim.) Srapf.

この植物の全草は漢方薬「雪鳥頭」として、消化器系の炎症性疾患に用いられます。解熱、消炎、利湿薬です。モンゴル伝統医療では、全草を「ツァガン・ボンア」と称し、清熱、解毒の効能があります。配合薬の成分の1つとして、発熱性疾患、頭痛、下痢などの治療に用いられます。

・ *Aconitum tongolense* Ulber.

この植物は、草丈100~180cmの多年生草本です。塊根は人參形で、長さ約3cmです。中国のチベット東部、雲南省西北部、四川省西部の高山の草地に自生しています。中国ではこの植物を新都橋鳥頭と呼び、秋に採取した塊根を漢方薬として利用します。主に、感冒、炭疽病、関節炎、リウマチなどの治療に用いられます。

・ *Aconitum triphyllum* Nakai ミツバカブト

この植物は、韓国産の「草鳥頭」です。

・ *Aconitum tchangbaishanense* S.H.Li et Y.H.Huang

この植物は、草丈80~140cmの多年生草本で、中・上部には柔毛が生えています。中国では、この植物を「長白鳥頭」(ちょうはくこうず)と呼び、秋の茎葉の枯れる前に採取した塊根を、加熱乾燥して漢方薬として利用します。性味は、辛、熱、毒。主な効能は、風邪と湿邪・寒邪・痰を除き、腫脹を治し、鎮痛作用があります。主に、風痺、湿痺、寒痺、脳卒中による半身不随、破傷風、神経性頭痛、腹部の冷え、腹痛、痰癆、冷えによる下痢、化膿性のでき物などの治療に用いられます。

・ *Aconitum tsukubense* Nakai ツクバトリカブト 筑波鳥兜

・ *Aconitum umbrosum* Kom.

この植物は、中国の東北、華北地方の湿気の多い林や草地に自生します。草丈約1m。茎は直立し、艶があります。下部には反曲する毛が生えています。根は円柱形、長さが10~15cmで、太さは約1cmです。中国ではこの植物を草地鳥頭と称し、春と秋に採取した根を漢方薬として利用します。性味は、辛、熱、大毒。主な効能は、風邪を除き、寒邪を散じ、湿邪を除き、鎮痛、麻酔、殺虫作用があります。主に、関節炎、リウマチ、神経痛、変形性骨軟骨関節症、カシン・ベック病、手足の痙攣、打撲の腫脹、胸腹部の冷えや痛み、化膿性の腫れ物などの治療に用いられます。また、漢方薬「秦艽」「黒大芫」として本来の「秦艽」(*Gentiana*属の植物)の異物同名品として用いられることがあります。根の主な成分には、lycaconitine, anthranolyl lycoctonine, ajacine, umbrosineなどが含まれています。

・ *Aconitum uncinatum* L. ワイルドモンクスフード (写真)

この植物の乾燥した根は、麻酔、抗関節炎、下剤、発汗、利尿、鎮静、刺激作用があります。非常に毒性が強いです。チンキは、局所麻酔にも使われます。

・ *Aconitum vilmorinianum* Kom.

この植物の塊根は、雲南省で「昆明塔喇」「黄草鳥」などといい、鎮痛薬として用いられます。

・ *Aconitum violaceum* Jacq.

この植物の全草は、チベット医学で使われています。ヘビの咬傷、サソリに刺された時、伝染病、消化管の炎症などに用いられます。

・ *Aconitum volubile* Pall.

この植物の塊根は、「蔓鳥頭」として用いられます。

・ *Aconitum volubile* Pall.ex.Koelle.

この植物は、多年生蔓性草本です。塊根は円錐形で、茎の長さは1~3mになります。茎は、巻きつきながら伸びていきます。中国では、この植物を狭葉蔓鳥頭と



Aconitum uncinatum

呼び、秋に掘り出した塊根を漢方薬として使います。性味は、温、麻、劇毒です。主な効能は、風邪を去り、寒邪を散じ、鎮痛作用があります。主に、神経痛、関節炎、リウマチなどに用いられます。

・ *Aconitum yesoense* Nakai, var. *corymbiferum* Tamura ウスバトリカブト

この植物は、北海道の高山地帯の草原に自生する多年生草本です。茎は、直立し、草丈120cmになります。この植物の塊根も、薬用のjapanese aconiteとして市場に出ることがあります。この植物の塊根は、昔アイヌ民族が熊狩りに使うための矢毒に使った、代表的なトリカブトの1つとして有名です。

以下にホメオパシー薬として使われている主なものを記します(詳細は各項目を参照)。

Aconitum cammarum L. (*Aconitum decorum* Reichb., *Aconitum ealtatum* Beruh.)

Aconitum ferox Wall.

Aconitum lycoctonum L. (*Aconitum vulgare* Reichb., *Aconitum barbatum* Patr)

Aconitum napellus L. (*Aconitum angustifolium* Bernh ex Reichb., *Aconitum coreuleum*, *Aconitum dissectum* D Don, *Aconitum multifidum* Royle., *Aconitum stoeckianum* Reichb., *Aconitum vulgare* DC.)

○ 主な根由来のレメディ

abrom-aug-radix., acon-c., acon-f., acon-l., acon-s.,

aconin., acor-c., act-sp., alka-t., alpi., anacy-p., anan., ange-s., apoc., apoc-a., aral., aral-h., aral-n., aral-s., arist-cl., art-v., arum-d., arum-dru., arum-i., arum-m., arum-t., arund., asar-c., asc-c., asc-i., asc-t., berb., beta., bry., cahin., calad., cassi-s., caul., cela-s., cent., cic., cic-m., cich., cimic., coch., copt-t., corh., cycl., desm-g., echi-p., ery-a., eup-a., eup-pur., euph-c., euph-ip., euph-v., fic-i., fil., gent-c., gent-l., ger., geum-u., gins., glyc-g., goss., gran., hell-f., hell-o., hell-v., hemid., heuch., ictod., imp., ip., iris, iris-foe., iris-ps., jal., junc-p., lapa., lappa, levi-o., liatr., menis., mons., nuph., nym., nym-a., oena., oper., paeon., pa-reir., past., paull-p., pelarg., peti., phyt., pimp., pip-m., pisc., plan., pol-s., polyg-b., polygo-m., polym., pot-r., pot-t., pyre-o., raph., rat., rauw., reser., rub-t., sapo., scopo., seneg., serp., sisy., sium, solid., spira., still., sumb., symph., tam., tril-c., trio., verat-v., veti-z., with-s., wye., zing.

〈Ranunculaceae キンボウゲ科のレメディ〉

Ranunculaceae (Buttercup) : Aconitum napellus, Cimicifuga racemosa, Helleborus niger, Pulsatilla nigricans, Ranunculus bulbosus, Staphysagria, Aconitum anthora, Aconiticum acidum, Aconitum cammarum, Aconitum ferox, Aconitum lycoctonum,

Aconitine nitrate, Aconitum napellus-radix, Aconitum septentrionale, Aconitinum, Actea spicata, Actaea pachypoda, Adonis vernalis, Adonis aestivalis, Adonidinum, Aquilegia vulgaris, Anemone nemorosa, Anemone ranunculoides, Aquilegia canadense, Caltha palustris, Clematis vitalba, Clematis virginiana, Clematis recta, Clematis, Coptis trifolia, Delphinium staphysagrium, Delphinium nuttallianum, Eranthis hymnalis, Helleborus foetidus, Helleborus orientalis, Helleborus viridis, Hepatica acutiloba, Macrotinum, Napellin, Nigella damascena, Nigella sativa, Pulsatilla nuttalliana, Pulsatilla vulgaris, Ranunculus acris, Ranunculus ficaria, Ranunculus flammula, Ranunculus glacialis, Ranunculus occidentalis, Ranunculus repens, Ranunculus sceleratus, Thalictrum dasycarpum,

Dr. Massimo Mangialavoriによるテーマ分類

(this is a work on progress coming from Dr. Mangialavori's clinical experience)

Aconitum 様レメディ群 : aconitum napellus., glonoinum., gunpowder.

主なテーマは、Panics fears / Suddenness / Hypochondria / Blockage / Bursting / Coldness

Aconitum cammarum アコナイト・カマラム

Ranunculaceae

Aconitum cammarum L.
Aconitum variegatum, L.
Aconitum decorum Reichb.
Aconitum ealtatum Beruh.



英語：Monkshood

和名：アコナイト・カマラム

BACKGROUND

Aconitum cammarum は、キンボウゲ科トリカブト属の多年草植物であるアコナイト・カマラムです。ヨーロッパ原産で、とくにハンガリーに多く自生しています。湿ったやや日陰の土地を好みますが、日向でも

成長期に土が十分に湿っていればよく育ちます。草丈は、1mになります。葉は、互生で、有柄、掌状に5深裂しています。深裂の深さは、Aconitum napellus よりも裂は浅めです。裂片はさらに浅裂して大きな鋸歯縁となっています。開花期は、6~7月で、紫色または白色が入った紫色の兜状の花を咲かせます。時にピンク色の花をもつ亜種も見られます。根は球形に近く、コブ状になっています。根の大きさは、Aconitum napellus と比較すると、やや小さめです。

MATERIAL

根

HISTORY

Schroff

HOMEOPATHIC

このレメディは、舌や口唇から顔へ、そして全身に広がる蟻走感があります。光に過敏な傾向があります。

CLINICAL APPLICATIONS

カタレプシー、緊張病、無関心、強硬症、発疹、頭痛、記憶力減退、神経痛、麻痺、遺精、唾液分泌過多、舌麻痺、攣縮、げっぷ(おくび)、嘔吐、湿疹

SECTIONS

【精神】 ANXIETY / CONCENTRATION ; Difficult / MEMORY ; Weakness, loss of / RAGE, fury / RESTLESSNESS, nervousness

【めまい】 HEADACHE ; During / RISING ; On

【頭部】 INTERNAL ; Tinnitus, with / EMPTINESS, hollow sensation / PAIN

【眼】 PUPILS / BLINKING eyes ; Looking at bright objects / DILATATION ; Pupils, mydriasis / PHOTOPHOBIA

【視覚】 CONFUSED vision / DIM

【耳】 HEADACHE, during / VERTIGO, in

【聴覚】 NOISES ; Ringing ; headache, during ; vertigo, in